

中小企業の振興に関する施策の実施状況報告書  
(令和元年度)

令和2年9月

兵 庫 県



## 目 次

1	報告の趣旨	1
2	概況	1
3	トピックス	3
4	中小企業施策の実施状況	7
	「稼ぐ力を持つ産業」の強化策	
	プロジェクト1 世界をリードする技術基盤とサプライチェーンを生かした次世代成長産業の集積	7
	プロジェクト2 地域社会に根ざした地場産業、商店街、サービス業、農林水産業等の地域産業の持続・高付加価値化	12
	プロジェクト3 技術革新・地域資源を活用し、新たなニーズを捉える新産業・新事業の創出	18
	「環境変化に対応し、挑戦する人材」の強化策	
	プロジェクト4 未来の担い手、技術革新を担う人材の呼び込みによる、兵庫の飛躍に向けた働き手の確保	28
	プロジェクト5 一人ひとりが、自らの状況に応じて働きやすい環境づくり	35
	プロジェクト6 人生100年時代と技術変化の加速に応じた切れ目ない学び直しの場による、生涯現役の産業人材育成	37
	「地域の魅力で沸き起こる交流」の強化策	
	プロジェクト7 多文化共生の先進地としての強みを生かし、海外の成長活力を捉える国際交流の推進	39
	プロジェクト8 自然、文化、スポーツなど五国を織りなす多様で豊かな地域資源を生かした誘客の拡大	41
	プロジェクト9 だれもが安心・快適に兵庫を体験・滞在し楽しめるツーリズム推進の体制づくり	41
5	条文別施策一覧	42
6	成果指標の達成状況	46
	<参考資料>	
	中小企業の振興に関する条例（平成27年兵庫県条例第44号）	51

## 1 報告の趣旨

○平成 27 年 10 月に施行した中小企業の振興に関する条例（以下「条例」という。）は、中小企業が地域の経済及び雇用を支え、地域社会の担い手として重要な役割を果たしていることに鑑み、中小企業の振興の基本となる事項を定め、県が講ずる施策分野として、中小企業の支援体制等の強化、事業活動を担う人材の確保及び育成、雇用環境の整備、新たな事業の展開等の促進、販路の拡大支援、受注機会の増大、創業等の促進、事業の承継の促進、地場産業の振興、商店街の活性化を規定している。

○ひょうご経済・雇用活性化プラン（2019～2023 年度、以下「プラン」という。）のうち中小企業の振興に関する部分を、条例第 9 条第 1 項に規定される中小企業の振興に関する計画とし、中小企業の振興に関する施策を総合的に推進している。この報告では、条例第 24 条に基づき、令和元年度における中小企業の振興に関する施策の実施状況について、プランの体系に沿って明らかにする。

## 2 概況

### (1) 「稼ぐ力を持つ産業」の強化策（条例第 11、14、15、16、17、18、19、20、21 条）

中小企業の支援体制の強化、新たな事業の展開等の促進、販路拡大支援、受注機会の増大、創業等の促進、事業承継の促進、災害時の事業継続支援、地場産業の振興、商店街の活性化に取り組んだ。

#### **プロジェクト 1** 世界をリードする技術基盤とサプライチェーンを生かした次世代成長産業の集積

AI・IoTをはじめ今後成長が見込まれる次世代産業分野での成長を促進するプロジェクトを展開した。また、金属新素材研究センターを開設し、産業競争力の強化や産学官連携の推進に資する基盤・環境を整備した。県内全域での企業立地を幅広く促進するため、新たに立地促進事業を手がける事務所等に対する立地支援の強化等を実施した。

#### **プロジェクト 2** 地域社会に根ざした地場産業、商店街、サービス業、農林水産業等の地域産業の持続・高付加価値

地場産業のブランド力強化に向けた新技術開発や人材育成、販路開拓支援を行ったほか、商店街が地域と一体化してにぎわいを創出するイベントなどを支援し、ファンづくりを応援するとともに、共同施設の改修、事業承継の支援を行った。

#### **プロジェクト 3** 技術革新・地域資源を活用し、新たなニーズを捉える新産業・新事業の創出

多彩な主体による起業・創業や企業の第二創業を促進するための支援に加え、「起業プラザひょうご」により起業家の裾野拡大・育成を促進した。

中小企業の技術力を強化するとともに、優れた技術、ノウハウを持つ企業の知名度をあげ、他社との連携による製品開発や新たなサービスの創出、販路拡大等を図るため、広報、展示会等への出展、異業種交流への支援を行った。また、最新技術を用いたドローンの民間分野での活用を促進するため、県・神戸市連携のもと、先行的に活用し、その効果を検証した。

## (2) 「環境変化に対応し、挑戦する人材」の強化策（条例第 12、13 条）

事業活動を担う人材の確保及び育成、雇用環境の整備に取り組んだ。

**プロジェクト 4** 未来の担い手、技術革新を担う人材の呼び込みによる、兵庫の飛躍に向けた働き手の確保  
人手不足が深刻化するなか、第 2 新卒者を含めた若者の県内就職及び定着を促すため、若手社員の奨学金返済を支援する中小企業への補助や大学生に対する就職支援のほか、「ひょうごで働こう！マッチングサイト」の開設・運営や合同企業説明会等により、県内企業の魅力や県の施策内容を PR し、若者と企業とのマッチングや UJI ターンを促進した。  
また、女性や高齢者、障害者の雇用就業の機会を拡大するため、セミナーの開催や企業に対する補助を行った。

**プロジェクト 5** 一人ひとりが、自らの状況に応じて働きやすい環境づくり  
育児・介護等による離職防止及び離職者の早期再就職を促進するための企業への助成ほか、仕事と生活のバランスに配慮した働きやすい環境づくりに向け、政労使一体となったワーク・ライフ・バランスを推進するため、「ひょうご仕事と生活センター」を中心に、普及啓発・情報発信、相談・研修に加え、環境整備に対する補助を行った。

**プロジェクト 6** 人生 100 年時代と技術変化の加速に応じた切れ目ない学び直しの場による、生涯現役の産業人材育成  
職業能力開発を促進するため、職業能力開発校等において、離転職者、企業在職者等に対し多様な職業訓練を実施した。また、ものづくり大学校における中学生等へのものづくり体験の機会提供に加え、最先端技術に対応可能な技術者の確保に向け中核的技術者の育成、若者の技能検定受検促進に取り組んだ。

## (3) 「地域の魅力で沸き起こる交流」の強化策（条例第 11、14、15 条）

中小企業の海外事業展開に向けた支援体制の強化、新たな事業の展開等の促進、販路拡大支援に取り組んだ。

**プロジェクト 7** 多文化共生の先進地としての強みを生かし、海外の成長活力を捉える国際交流の推進  
ひょうご海外事業展開支援プロジェクトの推進による海外市場への販路拡大等を支援したほか、友好提携 50 周年を迎えるハバロフスク地方に友好訪問団を派遣し、交流の成果の確認及び本県の PR を推進した。また、在日外国経済団体とのネットワーク強化により、外資系企業の県内進出、県内での投資や定着を促進した。

**プロジェクト 8** 自然、文化、スポーツなど五国を織りなす多様で豊かな地域資源を生かした誘客の拡大  
本県特産品の振興や継続的購入の促進を図るため、本県特産品を「五つ星ひょうご」として選定し、首都圏等の PR 効果の高い地域において販売を強化し、全国に向け積極的にプロモーションを展開した。

**プロジェクト 9** だれもが安心・快適に兵庫を体験・滞在し楽しめるツーリズム推進の体制づくり  
観光産業のやりがいや魅力の情報発信を行い、イメージアップを図るとともに、就職フォーラムへの合同参加等を実施し、人材確保・育成を推進した。

### 3 トピックス

#### 金属新素材研究センターの開設

金属素材製造・加工企業が集積する「ひょうごメタルベルト(播磨～阪神)」の発展に向け、平成31年4月、「金属新素材研究センター」を県立大学姫路工学キャンパスに開設した。

センターでは、①電子ビーム式金属用3Dプリンタを用いた先導的研究、②レーザービーム式金属用3Dプリンタの中小企業活用支援、③新素材の研究、④先端材料・デバイス開発を推進。

また、企業・研究機関と県立大学等が連携し、「ひょうごメタルベルトコンソーシアム」を設立(令和元年9月)。金属新素材・加工産業の高付加価値化を推進する。(写真：レーザービーム式3Dプリンタ)



#### 航空産業非破壊トレーニングセンターによる検査員の養成

平成29年度に開設した「航空産業非破壊検査トレーニングセンター」(県立工業技術センター内)において、国際認証規格に準拠した講習を実施した。

材料表面の微細な傷を検出する「浸透探傷(PT)」、「磁粉探傷(MT)」に加え、平成30年10月からは材料内部の欠陥を検出する「超音波探傷(UT)」の講習も開始し、今後成長が見込まれる航空産業に不可欠な非破壊検査員の養成を図っており、令和元年度は、県内外の企業からPT8人、MT4人、計16人が訓練を受講した。



(写真：講習の様子)

#### 兵庫県最先端技術研究事業(COEプログラム)の実施

最先端分野の産学官連携による萌芽的な研究調査や本格的な研究開発を目指す立ち上がり期の研究プロジェクトを支援してきた。

令和元年度は、対象産業分野にAI・IoT・ビッグデータ、自動運転及びドローンに関連する分野を追加し、新規採択枠を拡充し、可能性調査・研究9件、応用ステージ研究9件の計18件を採択した。

令和元年9月5日には、国際フロンティア産業メッセ2019において認定式が実施され、採択されたプロジェクトの実施主体に、認定証が手交された。



(写真：COEプログラム認定式)

#### 県内への工場立地の促進

令和元年(1～12月)の本県の工場立地件数は48件であり、全国で6位となった。

立地企業の業種別では、金属製品製造業が9件で最も多く、次いで、食料品製造業、輸送用機械器具製造業がそれぞれ6件の順となり、合計で16業種と幅広い業種の立地があった。



(資料：経済産業省「工場立地動向調査」を基に県産業立地室作成)

## ひょうごの「酒」の輸出拡大促進

海外での日本酒需要は年々増加傾向にある中、特にフランスでは高級料理店が積極的に日本酒を扱うようになるなど、日本酒に対する注目度が高まっている。

兵庫県酒造組合連合会及び灘五郷酒造組合は、令和元年10月にパリ市内で行われたヨーロッパ最大級の日本酒試飲イベント

「サロン・デュ・サケ」に出展し、「ひょうごの酒」の魅力を発信した。

また、パリ市内の日本酒展示・販売施設「メゾン・デュ・サケ」で展示・商談会を実施し、認知拡大を進めた。



(写真：サロン・デュ・サケの会場)

## 商店街ファンづくり応援事業の実施

商店街に賑わいを創出するため、商店街が行うイベントなどを「商店街ファンづくり応援事業」により支援した。

フリーマーケットや夜市、コンサートや夏祭りなどイベント開催や、商店街をめぐるスタンプラリーやポイントカード事業、シンボルマスコットの製作などを実施された。

事業を実施した商店街へのアンケートでは、8割超のイベントで1,000人を超える来場者があり、4割超の商店街で事業実施後に来場者が増加したほか、イベントの実施により、

「イメージアップにつながった」「地域との連携が深まった」との声があった。



(写真：いきいき納涼祭 (浜坂駅前通商店街))

## 起業プラザひょうごの新展開、グローバル・イノベーション・センター(GIC)の誘致

「起業プラザひょうご」の三井住友銀行神戸本部ビル2階への移転に向けた準備が進展(令和2年9月1日リニューアルオープン)。

コワーキングスペース等を備えた同施設では、産業振興にかかる協定を締結している三井住友銀行との官民連携により、一層充実した起業支援の取組を推進する。

併設されるSDGsの課題解決に取り組むスタートアップ企業を支援する国連機関「UNOPS GIC Japan(Kobe)」(令和2年秋オープン予定)との連携・交流を図るなど世代・国籍を超えた起業家ネットワークの構築を目指す。



(写真：リニューアルオープン式典)

## 兵庫県立工業技術センターによる工業製品の高付加価値化

国際競争の激化や厳しい経済環境による課題が山積みとなっている、中小企業等に対する技術支援を充実させるため、工業技術センターに先端機器を整備し、企業の外部競争力の強化と、工業製品の高付加価値化を支援している。

令和元年度は、食品や医薬品の工業製品に含まれる揮発性有機化合物の定性および定量分析を行う、「高機能ガスクロマトグラフ質量分析装置」を整備した。清酒特有の微量な香り成分の網羅分析が可能であり、県内中小酒造会社の製品開発支援の強化が期待される。



(写真：高機能ガスクロマトグラフ質量分析装置)

## ドローンの先行的利活用事業の実施

県・神戸市連携のもと、多様な分野で最新技術を用いたドローンを先行的に利活用し、その効果を示すことで、県内企業を中心に民間分野での利活用を促進するため、令和元年度は14テーマで利活用を検証した。

森林資源量調査では、宍粟市のドローンを約70km離れた県庁から遠隔操作し、レベル3飛行（無人地帯での補助者なし目視外飛行）を実施した（地方自治体によるレベル3飛行での森林資源量調査は全国初）。

令和2年度は行政分野に加え、公益性の高い民間分野について官民連携で実証実験を行い、ドローンの利活用を促進する。



(写真：レベル3飛行での森林資源調査で使用されたドローン)

## 若者と県内企業のマッチング支援

「ひょうごで働こう！プロジェクト」関連施策情報、県内企業の魅力や求人情報を掲載した「ひょうごで働こう！マッチングサイト」を令和元年10月にオープンした。

あわせて公開したスマートフォンアプリでは、希望条件に応じた情報が更新された場合のpush通知や、求人企業からのスカウトを受け取ることができる。

また、学生や県外からのUJIターン希望者が、県内企業と直接マッチングできる機会を提供するため、合同就職面接会、企業説明会を県内外で開催し、若者の県内就職と定着を促進した。



(写真：ひょうごで働こう！マッチングサイト)

## ひょうご仕事と生活センター 10周年及び地域拠点の開設

「ひょうご仕事と生活センター」は令和元年度に開設10周年を迎えた。この間、ワーク・ライフ・バランスの取組を宣言した企業は2,218社、センターが一定レベルの取組を認定した企業は244社、特に優れた取組を表彰した企業は112社と、推進企業は着実に拡大している。

また、地域拠点として、姫路事務所、阪神事務所（尼崎市）を令和元年度に開設。企業訪問による宣言・取組支援を強化するほか、両地域でのシンポジウム開催など、さらなる普及啓発・情報発信を図った。



(写真：ひょうご仕事と生活のバランス企業表彰)

## 障害者雇用の促進

障害者を雇用する企業の開拓や就職支援、能力開発を通じて障害者の就労を拡大した。

障害者雇用者数は16年連続で増加し、令和元年6月1日現在で15,727.5人（ $\text{\textcircled{R}}$ 15,268人）、障害者雇用率は2.16%（ $\text{\textcircled{R}}$ 2.11%）で前年から精神障害者を中心とした雇用の伸びにより0.05ポイント上昇した。

福祉的就労の状況は県内就労支援事業所の利用者数は15,637人（前年比+5.7%）うち1年間で一般就労に移行した者は858人（前年比+5.4%）となった。

令和2年度は、県独自のジョブコーチ制度を創設する等、就労・職場定着も図る。

身体・知的・精神障害者いずれも前年の雇用者数を上回る。特に精神障害者の伸び率が高い（前年対比+17.8%）。  
全体に占める割合は、身体・知的障害者に比べ精神障害者はまだ少ない。

<雇用者数>

	H30 ①	R元 ②	②/①
身体	9,698.0人	9,762.0人	+0.7%
知的	4,234.0人	4,391.5人	+3.7%
精神	1,336.0人	1,574.0人	+17.8%
合計	15,268.0人	15,727.5人	+3.0%

<構成比>

	H30	R元
身体	63.5%	62.1%
知的	27.7%	27.9%
精神	8.8%	10.0%
合計	100.0%	100.0%

(障害種別による雇用状況)

## 民間企業との連携を契機としたものづくり人材育成の更なる推進

工作機械メーカーであるDMG森精機株式会社と、ものづくり人材の育成等に関し緊密に連携を行うことに合意(令和2年4月10日連携協力に関する協定を締結)。

同社から最新工作機械がものづくり大学に無償貸与され、それを活用した職業訓練や地域の企業を対象としたデモンストレーションを実施する予定。

また、同社の高度技術者の協力を受け、既存の高度工作機械の訓練も充実する等、人材の育成や金属加工産業の高度化に、共同で取り組む。



(写真：無償貸与されるターニングセンタ NLX2000 | 500)

## 海外事務所を通じた国際展開の支援

ワシントン州事務所では、県内企業の米国市場進出支援として、ワシントン州の宇和島屋ビークン店で「ひょうご神戸フェア」を開催(令和元年9月25日～10月1日)。県内食品関連18社の商品を販売し、店頭での試食販売キャンペーンを実施するなど、大盛況となった。

西オーストラリア州・兵庫文化交流センターでは、県内真珠加工販売企業による同州アルバーニー地区におけるアコヤ真珠生産プロジェクトを支援。また、西豪州政府の協力得て、新事務所への移転準備を進めた。(令和2年7月より業務開始)。

レクチャーシアターの新設により、日本語講座の拡充や大規模な講演が可能となった。



(写真：現地で採取されたアコヤ真珠)

## ハバロフスク地方友好提携50周年記念事業の実施

兵庫県とロシア連邦ハバロフスク地方との友好提携50周年を記念して、令和元年8月に知事を代表する友好代表団等がハバロフスク地方を訪問した。両県地方の交流と相互理解を一層推進するため、友好提携50周年の共同声明に調印したほか、「ひょうご・神戸経済セミナー」を開催し、交流の歩みや本県の魅力等について発表した。

また、経済発展が著しく近年日本との関係が深まっているウラジオストク市を訪れ、沿海地方政府と今後の交流の可能性について協議を行った。



(写真：ハバロフスク地方政府訪問)

## ひょうご観光本部のDMO登録、兵庫わくわく館のリニューアルオープン

令和元年8月に発足したひょうご観光本部は、今年3月に観光庁から「日本版DMO」(地域連携DMO)に登録された。「持続可能な観光」と「世界に選ばれる destination 兵庫」の実現を目指し、地域主導の着地型観光や多様なステークホルダーとの連携事業等に取り組む。

また、有楽町にあるアンテナショップ「兵庫わくわく館」は令和元年9月14日にリニューアルオープン。店舗面積が3倍となり、日本酒の試飲カウンターやスイーツ専門コーナーを設置。首都圏での兵庫の特産物販売や観光情報の発信を充実していく。



(写真：リニューアルオープンした兵庫わくわく館)

## 4 中小企業施策の実施状況

### 強化策Ⅰ 「稼ぐ力を持つ産業」

#### プロジェクト1 世界をリードする技術基盤とサプライチェーンを生かした次世代成長産業の集積

##### 1 世界水準の技術を誇る県内企業による先端分野参入支援

###### (1) 次世代産業分野への参入促進

###### ① ひょうご次世代産業高度化プロジェクトの推進

国の地域活性化雇用創造プロジェクトを活用して、AI・IoT、航空・宇宙、ロボット、環境・エネルギー、健康・医療の5分野において、プロジェクトを展開(H30～R2)

###### ア AI・IoT分野

製造現場等へのIoT導入に向けた環境整備や人材育成の経費を助成 等

- ・ IoT・AI・ロボット導入支援事業 等

###### イ 航空・宇宙分野

企業の航空機産業参入に不可欠な認証取得や非破壊検査等研修の経費を助成

- ・ 航空機分野参入促進事業

###### ウ ロボット分野

専門家派遣等によるロボット活用の普及促進と企業の試作経費を助成 等

- ・ ロボット実用化・普及促進事業

###### エ 環境・エネルギー分野

参入促進セミナーの開催、企業の試作開発や研修の経費を助成 等

- ・ 水素等次世代エネルギー・環境分野参入促進事業

###### オ 健康・医療分野

企業によるワーキンググループに対する専門家の指導・助言や、企業の試作開発・認証取得の経費を助成 等

【R元年度実績】 雇用創出数：806人

###### ② ひょうごメタルベルトを中核とした金属新素材開発普及事業

「金属新素材研究センター」を開設し、医療・航空・電子など次世代産業の部品製造で高付加価値化を実現する金属新素材の製造・3D造形技術を開発。工業技術センターのサテライトとして技術移転を推進

○開設時期 平成31年4月

○開設場所 県立大学姫路工学キャンパス内

○推進体制 研究は県立大学と連携して実施

ひょうごメタルベルトコンソーシアムの設置

###### ③ 航空産業非破壊検査トレーニングセンターの運営

県内航空機関連産業の競争力強化、受注拡大等を促進するため、航空機部品等の製造に必要な非破壊検査員を養成するトレーニングセンターを運営

○設置場所 県立工業技術センター

○講座内容 浸透探傷検査 (PT)・磁粉探傷検査 (MT)・超音波探傷検査 (UT) の  
座学・実習訓練による検査員の養成

【R 元年度実績】 受講者数：16 人

## 2 科学技術基盤の産業利用の促進・裾野拡大

### (1) 科学技術基盤の民間利用の推進

#### ① スーパーコンピュータ「京」の産業利用への支援

「京」の産業利用を促進するため、FOCUS スパコンの利用提供など、高度計算科学研究支援センターを拠点に展開される企業の技術高度化やシミュレーション技術の普及啓発等を支援

【R 元年度実績】 FOCUS スパコンを利用した研究開発企業数：191 社

#### ② 放射光利用促進事業

県主導で戦略的なビームライン運営を実施し、放射光科学、マテリアルズ・インフォマティクス<sup>\*</sup>、材料科学の融合による新技術・新材料開発を推し進めるとともに、ニュースバルの産業利用を促進

※膨大なデータの解析から帰納的に新たな材料設計の指針を得る研究方法

【R 元年度実績】 SPring-8 兵庫県ビームライン稼働率：100%

## 3 成長が見込まれる先端分野の開拓・深耕に向けた産学官連携の推進

### (1) 産学官連携の推進

#### ① 兵庫県最先端技術研究事業 (COE プログラム) の実施

最先端分野の産学官連携による萌芽的な研究調査や本格的な研究開発を目指す立ち上がり期の研究プロジェクトを支援

対象産業分野に AI・IoT・ビッグデータ、自動運転及びドローンに関連する分野を追加するとともに、新規採択枠を拡充

#### 【制度概要】

	可能性調査・研究	応用ステージ研究
対象産業分野	航空・宇宙、ロボット、環境・エネルギー、健康医療、新素材 等 【拡】 AI・IoT・ビッグデータ、自動運転・ドローン	
補助対象者	産学官で構成される共同研究チーム <要件> ①「産・学・官」、「産・学」、「産・官」のいずれかで構成 ②少なくとも「産」のうち県内に事業所を有し、かつ県内で研究活動を行っている中小企業者を 1 者含むこと ③対象産業分野の事業拡大もしくは新規参入を目的として実施する研究で、共同研究に参画する県内中小企業者が当該研究成果を活用した事業化計画を有していること	
1 課題あたりの補助金額	10～100万円	100～1,000万円
補助率	定 額	
対象経費	研究 (調査、試験分析、試作を含む) に必要な経費	
補助期間	1 年間	原則 1 年間 (最大 2 年間)

【R 元年度実績】 新規採択件数：18 件 (可能性調査・研究 9 件、応用ステージ研究 9 件)

## ② ひょうご産学官連携コーディネーターの活動支援

大学や研究機関の研究支援人材の連携強化、企業と研究者のマッチングや競争的資金の獲得支援等に対応するためのスキルアップを図るため、(公財)新産業創造研究機構(NIRO)に事務局を置く「ひょうご産学官連携コーディネーター協議会」の運営を支援

○事業内容 勉強会の開催、ひょうご産学官連携研究会の開催、企業・大学研究者のデータベース構築 等

【R元年度実績】 コーディネート件数：28件

## (2) 成長市場の拡大・販路開拓

### ① 国際フロンティア産業メッセ 2019 の開催

国内外の企業、研究機関等の先進的な技術・ビジネスに関する展示を通じて、新たな技術開発の提携や販路開拓を支援する国際フロンティア産業メッセ 2019 を開催

○開催時期 令和元年9月5日・6日

○開催場所 神戸国際展示場

【R元年度実績】 出展規模：522社・団体/542ブース  
来場者数：約3万人

## 4 県内投資を促進する立地競争力の強化

### (1) 産業立地の促進に向けた立地インセンティブの強化

#### ① 産業立地条例による産業立地の促進

本県産業の活性化と雇用の創出を図るため、県内全域での幅広い産業立地を促進するための立地支援施策を実施

##### ア 本社機能

(補助)

区 分	補助率等
雇用補助	要件 新規正規雇用者(県内住民票必要)11人(促進地域6人)以上 補助単価 新規正規雇用者 30万円/人(促進地域 60万円/人、新規非正規雇用 30万円/人(促進地域のみ)) 補助限度額 3億円
設備投資補助	要件 本社機能の三大都市圏等及び外国からの移転又は県内での新増設で、設備投資額(土地代除く)が10億円(中小企業5億円、促進地域1億円)以上 補助率 投資額の5%(促進地域7%) 補助限度額 上限なし
オフィス立地促進賃料補助	要件 新規正規雇用者(県内住民票不要)11人(促進地域6人)以上 補助率 賃料×1/2(県1/4、市町1/4) 補助限度額 200万円/年、3年間

※新規正規雇用者：①新たに雇用する正規従業員、②県外から異動する正規従業員

## (税軽減)

区 分	軽減率等
不動産取得税	要件 新規正規雇用（県内住民票不要）11人（促進地域6人）以上 （指定拠点地区は要件なし） 軽減率 1/2、限度額2億円
法人事業税	要件 新規正規雇用（県内住民票不要）11人（促進地域6人）以上 軽減率 1/3（促進地域1/2）5年間

※新規正規雇用者：①新たに雇用する正規従業員、②県外から異動する正規従業員

## イ 工場等・研究施設等

## (補助)

区 分	補助率等
雇用補助	要件 新規正規雇用者 <sup>※1</sup> （県内住民票必要）11人（促進地域6人）以上 設備投資額5千万円以上（促進地域除く） 補助単価 新規正規雇用者 <sup>※1</sup> 30万円/人（促進地域60万円/人） 新規非正規雇用者 30万円/人（促進地域のみ） 補助限度額 3億円
設備投資補助	要件 工場等：先端事業の設備投資額（土地代除く）が20億円（中小企業 10億円）以上（促進地域1億円以上、先端事業不要） 研究施設：設備投資額（土地代除く）が5億円 （促進地域1億円）以上 補助率 工場等：設備投資額の3%（促進地域5%） 研究施設：設備投資額の5%（促進地域7%） 補助限度額 上限なし
新産業 立地促進 賃料補助	要件 中核施設 <sup>※2</sup> に入居する新産業分野の企業（中小企業に限る） 補助率 賃料×1/2（県1/4、市町1/4） 補助限度額 200万円/年、3年間
外資系企業 設立支援補助	要件 外国・外資系企業の日本本社 補助率 ①市場調査経費等×1/2 ②法人登記経費等×1/2 補助限度額 ①100万円/社 ②20万円/社

※1 新規正規雇用者：①新たに雇用する正規従業員、②県外から異動する正規従業員

※2 企業の試験研究施設等のための建物であって、産学集積群の形成の促進に寄与する産業の集積に資する研究支援施設または地域産業の高度化や雇用の創出に寄与する産業の集積に資する施設（500㎡以上の賃貸用床面積を有するものに限る）

## (税軽減)

区 分	軽減率等
不動産取得税	要件 新規正規雇用（県内住民票不要）11人（促進地域6人）以上 （指定拠点地区は要件なし） 軽減率 1/2、限度額2億円
法人事業税	要件 ①設備投資額（土地代除く）が2億円（中小企業1億円）以上 （促進地域：1億円（中小企業0.5億円）以上） ②新規正規雇用者 <sup>※</sup> （県内住民票必要）11人（促進地域6人）以上 軽減率 1/4（指定拠点地区1/3、促進地域1/2）5年間

※新規正規雇用者：①新たに雇用する正規従業員、②県外から異動する正規従業員

## ウ 事務所

(補助)

区 分	補助率等
雇 用 補 助	要 件 新規正規雇用者 <sup>※1</sup> (県内住民票必要) 11人 (促進地域6人) 以上 補助単価 新規正規雇用者 <sup>※1</sup> 30万円/人 (促進地域60万円/人) 新規非正規雇用者 30万円/人 (促進地域のみ) 補助限度額 3億円
設 備 投 資 補 助	要 件 設備投資額(土地代除く)が10億円 (中小企業5億円) 以上 (促進地域1億円以上) 補 助 率 設備投資額の3% (促進地域5%) 補助限度額 上限なし
オ フ ィ ス 立 地 促 進 賃 料 補 助	要 件 新規正規雇用者 <sup>※1</sup> (県内住民票不要) 11人 (促進地域6人) 以上 補 助 率 賃料×1/2 (県1/4、市町1/4) 補助限度額 200万円/年、3年間
外 資 系 企 業 向 け オ フ ィ ス 賃 料 補 助	要 件 外国・外資系企業等 補 助 率 賃料×1/2 (県1/4、市町1/4) 補助限度額 200万円/年、3年間

※1 新規正規雇用者：①新たに雇用する正規従業員、②県外から異動する正規従業員

(税軽減)

区 分	軽減率等
不 動 産 取 得 税	要 件 新規正規雇用 (県内住民票不要) 11人(促進地域6人)以上 (指定拠点地区は要件なし) 軽 減 率 1/2、限度額2億円
法 人 事 業 税	要 件 新規正規雇用者 <sup>※</sup> (県内住民票不要) 11人 (促進地域6人) 以上 軽 減 率 1/4 (指定拠点地区1/3、促進地域1/2) 5年間

※新規正規雇用者：①新たに雇用する正規従業員、②県外から異動する正規従業員

【R元年度実績】 補助件数：76件 補助金額801,435千円、雇用補助人数106人

### ② 空き床等への入居促進

空室期間が6か月以上の事業用建物やオフィスの空き床へ入居する事業者に入居時の改修費用又は賃料の一部を補助

新たに大規模事業所、標準事業所の区分を設け、標準事業所については常用雇用者数要件を緩和し、大規模事業所については補助限度額を拡充

#### ア 空き事業用建物活用型

区分	大規模事業所	標準事業所
常用雇用者数要件	11人 (促進地域 <sup>※</sup> ：6人)	【拡】6人 (促進地域 <sup>※</sup> ：3人)
補助限度額 (県負担) 1回限り	【拡】2,000千円	1,000千円
対象区域	県内全域	
対象施設	空き事業用建物 (築20年以上、空室期間6ヶ月以上)	
対象経費	建物の改修費用	
補助率	1/2 (県1/4、市町1/4) 〈市町義務随伴〉	

## イ 空きオフィス入居型

区分	大規模事業所	標準事業所
常用雇用者数要件	11人（促進地域※：6人）	【拡】6人（促進地域※：3人）
補助限度額 （県負担）入居から1年限り	【拡】2,000千円	1,000千円
対象区域	①都市再生緊急整備地域（三宮） ②市街地再開発地区（新長田駅南地区、豊岡駅前第1地区など）	
対象施設	空き事業用建物（空室期間6ヶ月以上）	
対象経費	建物の賃借料	
補助率	1/2（県1/4、市町1/4）〈市町義務随伴〉	

※促進地域：但馬、丹波、淡路地域、西脇市、多可町、神河町、赤穂市、宍粟市、たつの市（旧新宮町のみ）、上郡町、佐用町

【R元年度実績】 1件 補助金額 293千円

## （2）積極的な企業立地活動の展開

### ① ひょうご・神戸投資サポートセンターの運営

企業立地支援体制の整備と企業立地活動の強化を図るため、企業立地を支援する総合窓口として「ひょうご・神戸投資サポートセンター」を(公財)ひょうご産業活性化センターに設置

- 設置場所 ひょうご・神戸国際ビジネススクエア（神戸商工貿易センタービル内）
- 業務内容 国内企業の海外展開支援や外国・外資系企業の誘致を行っているジェトロ神戸及び神戸市とも連携し、国内外からの企業誘致を効果的に実施

【R元年度実績】 企業訪問件数：850件

進出決定企業数：国内企業 36社、外国・外資系企業 10社

## プロジェクト2 地域社会に根ざした地場産業、商店街、サービス業、農林水産業等の地域産業の持続・高付加価値化

### 1 地場産業の新たな展開支援

#### （1）産地のブランド化の推進

##### ① 地場産業のブランド力強化促進

産地のブランド力強化を促進するため、産地組合等が行う販路拡大、海外展開のための新技術開発、人材育成等の取組に加え、産地が新たなステップとして取り組む首都圏でのアンテナショップを核とした販路開拓の取組を新たに支援

- 対象産地 清酒、ケミカルシューズ、真珠、播州織、金物、皮革、素麺、豊岡かばん、淡路瓦、線香 等
- 対象事業
  - ・ニーズに応じた新製品・新技術・デザインの開発
  - ・国内外の展示会への出展・開催
  - ・国内外市場におけるマーケティング調査
  - ・ものづくりの専門能力を有する人材の育成
  - ・首都圏でのアンテナショップを核とした販路開拓 等

- 限度額 ・国内展開4,000千円、海外展開4,000千円、  
人材育成2,000千円、首都圏販路開拓4,000千円（定額）

**【R元年度実績】** 14団体

## ② 産地クリエイターの養成支援

マーケット需要に沿った新製品開発や新たな販路拡大を担う産地クリエイターを養成するため、デザイナーとのコラボ、国内外商社等でのインターンシップ等に加え、産地若手グループの自主的な活動を支援

### ア デザイナー等と連携した新製品開発

- 対象者 産地組合等
- 対象経費 企画・デザイン料、製作費、原材料費 等
- 限度額 1,000千円（定額）

**【R元年度実績】** 5団体

### イ 産地若手グループの交流活動支援

- 対象者 産地の若手グループ
- 対象経費 会場借上費、旅費、製作費、原材料費 等
- 限度額 300千円（定額）

**【R元年度実績】** 2グループ

### ウ 国内外商社等でのインターンシップ・留学

- 対象者 産地組合等
- 対象事業 ・国内外商社等でのマーケティングノウハウ修得  
・国内外の技術学校等での技能等の修得
- 対象経費 ・海外インターンシップ・留学に要する渡航費  
・国内外の技術学校等への留学に要する授業料
- 補助率 1/2以内

### エ インターンシップの機会を利用したPR用サンプル作成

- 対象者 産地組合等
- 限度額 50千円/件（定額）

## ③ じばさん兵庫ブランドの創出支援

産地企業等の新たなブランド創出を支援するため、産地の意欲ある企業等が、単独または他企業と連携して行う新商品・新技術の開発等を支援

- 対象者 産地中小企業等
- 対象事業 ブランド創出に必要な戦略の立案、市場調査、新商品・新技術の開発・改良、デザイン開発・改良、販路開拓 等
- 補助率 1/2以内
- 限度額 10,000千円（3年間 30,000千円）

**【R元年度実績】** 7団体（新規）

(TMNグループ(粘土瓦)、大城戸織布(播州織)、(同)シーラカンス食堂(小野金物)、光洋製瓦(株)(粘土瓦)、ヤエガキ酒造(株)(清酒)、東亜食品工業(株)(乾麺)、(株)カゲヤマ(播州織))

## (2) 新たな販路開拓の推進

### ① ひょうごのファッションイベントへの出展支援

新たな市場開拓を行うため、30～40代を中心とした大人世代を対象に開催されるファッションイベント（KOBE PREMIUM Night）に、ひょうごの地場産品をコーディネートしたステージ・ブースを設け、産地企業の情報発信を支援

○実施時期 令和元年 10月31日

○実施場所 北野クラブ ソラ

【R元年度実績】 出展産地数 8産地

（播州織、皮革、豊岡鞆、真珠、ケミカルユーズ、神戸アパレル、洋菓子、清酒）

### ② ひょうごの「酒」輸出拡大促進事業

ひょうごの「酒」を海外へ積極的にPRし、県内清酒製造業のさらなる発展を目指すため、県内酒造組合が実施する海外展示会への出展及び海外商談会の実施等を支援

○対象者 県内酒造組合

○内容 ・パリでの展示・試飲会（サロン・デュ・サケ）への出展  
・海外向けG I（地理的表示：灘五郷（H30年6月28日指定））のPR  
・パリでの展示・商談会（メゾン・デュ・サケ）の実施

【R元年度実績】 補助団体数 2団体

## 2 地域の商業と商店街の活性化

### (1) 商店街のにぎわい・集客

#### ① 商店街ファンづくり応援事業

商店街に継続的な賑わいを創出し潤いをもたらすため、商店街等が行う地域性・独自性をもったイベントなどを支援し、ファンづくりを応援

○対象事業 地域資源を活用したオリジナル商品の開発、商店街地域の特性に沿ったイベント、シンボルマスコットの製作 等

○補助要件 イベントについては、複数回実施

○補助額

対象経費	補助額	補助件数
1,500千円以上	@400千円	40団体
1,000～1,500千円未満	@300千円	40団体
500～1,000千円未満	@200千円	40団体
500千円未満	@100千円	40団体

※ただし、500千円未満は対象経費の1/4を超えない額とする

【R元年度実績】 105件 31,908千円

#### ② 商店街キャッシュレス対応機器等導入促進事業

外国人旅行者の買い物利便性を向上し、誘客促進・消費拡大を図るため、商店街におけるスマートフォン決済の導入などキャッシュレス対応を促進

**ア Wechat Pay・アリペイ等に対応するキャッシュレス対応機器の導入補助**

○補助率 県1/3以内

○補助限度額 10千円（1店舗当たり）

**イ キャッシュレス決済導入研修会**

キャッシュレス決済の普及促進に向けた研修会を開催

**【R元年度実績】** 開催件数：8件（尼崎、宝塚、加古川、上郡、新温泉、丹波篠山、丹波、南あわじ）

**③ 商店街免税店拡大等による外国人誘客事業**

外国人旅行者の来街を促進し、あわせて商店街の新たな魅力を創出するため、訪日前旅行者への情報発信、免税手続一括カウンターの整備等を支援

○補助期間 最長3年

○補助率 1/2以内

○補助限度額 6,000千円

**【R元年度実績】** 3件 1,156千円

**（2）施設・環境の整備**

**① 商店街・小売市場共同施設建設費助成事業**

商店街の魅力と利便性の向上により来街者の増加を図るため、アーケード等の共同施設の設置・改修等を支援

○補助率 1/3以内

○補助限度額 8,000千円

**【R元年度実績】** 35件 57,616千円

（アーケード 14件、街路灯 10件、防犯カメラ 3件、その他 8件）

**② 商店街共同施設撤去支援事業**

商業集積機能を失った商店街における空き店舗等の住宅への転換を促進するため、老朽化したアーケード等の共同施設の撤去を支援

○補助率 1/3以内（別途市町1/3以内）

○補助限度額 5,000千円

**【R元年度実績】** 2件 728千円

**（3）空き店舗対策**

**① 商店街新規出店・開業支援事業**

商店街の空き店舗を活用した個性ある店舗の誘致や新規開業、子育てや高齢者支援施設等の地域交流施設の設置を支援。補助期間を3年に拡充

○補助期間 3年

○補助率 1/3以内

○補助限度額 1年目 1,500千円、2年目 500千円、3年目 500千円

【R元年度実績】 29件 26,956千円

## ② 商店街空き店舗再生支援事業

個性的な店舗出店による新たな客層の来街促進を図るため、商店街等が主導する出店誘致の取組を支援。店舗併用住宅への出店支援を拡充

○補助期間 3年以内

○補助率 1/2以内

○補助限度額 1年目 2,000千円、2年目 750千円、3年目 750千円

※コンサル委託料 1,000千円（1年目のみ）

※住居改修を伴う場合、別途 1,000千円加算（1年目のみ）

※居住者が引越する場合、別途 200千円加算（1年目のみ）

【R元年度実績】 6件 2,207千円

## （4）事業承継・人材の育成

### ① 商店街事業承継支援事業

後継者不足を乗り越え事業の継続を支援するため、商店街の活性化プラン等に基づき商店街が進める商店街づくりに合致する事業承継を行う店舗を支援

○支援内容

	店舗承継促進事業	承継店舗開業支援事業	承継店舗円滑化事業
補助対象者	事業譲渡者	事業承継者	
対象経費	移転費用	内装工事費等、広告宣伝費	店舗賃借料
補助期間	1年		3年
補助率	1/3以内 (別途市町1/3以内) (補助限度額:200千円)	(内装工事費・ファード整備費) 2/3以内 (補助限度額:4,000千円) (広告宣伝費) 定額 (補助限度額:1,000千円)	1/2以内 (店舗面積区分に基づき 設定)

【R元年度実績】 2件 642千円

### ② 商人塾実施事業

小売事業者の経営強化等に加え、商店街運営、リーダー育成の取組を支援

○補助率 定額

○補助限度額 200千円

【R元年度実績】 5件 1,000千円

### ③ 商店街次代の担い手支援事業

次代を担う商店街リーダーとして必要な資質向上を図るため、商店街の若手事業者グループが取り組む実践活動を支援（複数の商店街等からなる若手グループも可）

- 補助率 定額
- 補助限度額 300 千円
- 【R 元年度実績】 4 件 902 千円

#### ④ ひょうごいいね！お店表彰の実施

個店の意欲醸成と魅力向上による商店街の活性化を図るため、商店街に立地する個性あふれる店舗を表彰

【R 元年度実績】 7 件（大賞：3 件、優秀賞：4 件）

### （5）地域コミュニティ形成への貢献

#### ① 商店街移動販売支援事業

中山間地域や都市郊外での買い物利便性の向上を図るため、移動販売車両導入等にかかる初期費用を助成することにより、商店街等が実施する移動販売事業の継続的な展開を支援

- 対象者 商店街・小売市場、商工会・商工会議所、商業者グループ  
※民間事業者との連携も含む
- 補助期間 最長 5 年
- 補助率 1/2 以内（1～3 年目）、1/3 以内（4～5 年目）
- 補助限度額 3,000 千円（1～3 年目）、2,000 千円（4～5 年目）
- 【R 元年度実績】 1 件 2,053 千円

#### ② 商店街コミュニティ機能強化応援事業

地域のつながりを通じた地域商圏の深掘りを進めるため、地域資源等の活用による商店街を中心としたコミュニティ機能強化を図る活性化事業を支援

- 補助期間 最長 3 年
- 補助率 1/2 以内
- 補助限度額 5,000 千円
- 【R 元年度実績】 4 件 1,664 千円

## 3 地域を支える農林水産業の基幹産業化

### （1）農商工連携など 6 次産業化の推進

#### ① 農商工連携の支援

「ひょうご農商工連携ファンド」の基金運用益を活用して、県内の中小企業者と農林漁業者が連携し、互いの経営資源を活用した新商品・新サービスの開発や販路開拓等の取組を支援

- 補助額 上限 500 万円（2 年間を通じた総額）
- 補助率 2/3 以内
- 補助期間 交付決定日から 2 年以内
- 【R 元年度実績】 新規採択件数 3 件

**1 若者をはじめとした多様な主体による起業・創業の促進**

**(1) 起業・創業支援の強化**

**① 若手起業家支援事業**

若者の柔軟な発想を生かし、県内で起業・第二創業を目指す若手起業家(35歳未満)に対し、事業の立ち上げ等に要する経費の一部を補助

○補助額 上限1,000千円 ※空き家を活用する場合、別途1,000千円加算

○補助率 1/2以内

**【R元年度実績】** 19件 19,613千円

**② 女性起業家支援事業**

女性ならではの視点を生かし県内で起業・第二創業を目指す女性起業家に対し、事業の立ち上げ等に要する経費の一部を補助

○補助額 上限1,000千円 ※空き家を活用する場合、別途1,000千円加算

○補助率 1/2以内

**【R元年度実績】** 56件 49,885千円

**③ ミドル起業家等支援事業**

事業性と社会性を両立させながら地域課題の解決に資する起業の促進を図るため、県内で社会的事業分野での起業を目指すミドル起業家(35歳以上55歳未満)に対し、事業の立ち上げ等に要する経費の一部を補助

○補助額 上限1,000千円 ※空き家を活用する場合、別途1,000千円加算

○補助率 1/2以内

**【R元年度実績】** 14件 17,937千円

**④ シニア起業家支援事業**

豊富な経験や技術、幅広い人脈といった強みを生かし県内で起業・第二創業を目指すシニア起業家(55歳以上)に対し、事業の立ち上げ等に要する経費の一部を補助

○補助額 上限1,000千円 ※空き家を活用する場合、別途1,000千円加算

○補助率 1/2以内

**【R元年度実績】** 35件 33,182千円

**⑤ ふるさと起業・移転促進事業(UJIターン者起業等支援)**

ふるさと兵庫へUJIターンし、県内で起業・第二創業又は県外の事業所を県内に移転する者に対し、起業及び移転に要する経費の一部を補助。東京23区からの移住者向けの起業支援を拡充

[一般枠]

○補助額 上限2,000千円 ※空き家を活用する場合、別途上限1,000千円加算  
(起業・事業所移転に要す経費1,000千円以内、移住に要す経費1,000千円以内)

○補助率 1/2以内

**【R元年度実績】** 29件 34,268千円

[東京23区枠]

○補助額 1,000千円以内 ※空き家を活用する場合、別途上限1,000千円加算  
(起業に係る経費のみ。移住に係る経費は市町の移住支援金で対応)

○補助率 1/2以内

**【R元年度実績】** 2件 2,531千円

## ⑥ クリエイティブ起業創出事業

創造性や技術・技能により新たな市場を切り拓くクリエイティブな起業家を公開審査により選定し、事業の立ち上げや研究開発に要する経費の一部を補助

### ア 事業の立ち上げ支援

○補助額 上限2,000千円 ※空き家を活用する場合、別途上限1,000千円加算  
(起業に係る経費1,000千円以内、研究開発に係る経費1,000千円以内)

○補助率 1/2以内

**【R元年度実績】** 5件 7,281千円

### イ 機運醸成のためのセミナー等の開催

○対象者 若手の創業希望者等

**【R元年度実績】** セミナー等開催回数 1回 (計61名参加)  
(県内7カ所のコワーキングスペースからオンライン参加)

## ⑦ 高齢者コミュニティ・ビジネス離陸応援事業

高齢者の経験や能力を活かした就業機会を創出するため、高齢者を構成員とするコミュニティ・ビジネスの立ち上げ等に要する経費の一部を補助

○補助率 1/2以内

○限度額 1,000千円

**【R元年度実績】** 認定件数 5件 4,582千円

## ⑧ 「起業プラザひょうご」の運営

スモールオフィス等の起業の場や交流機能を備えた起業・創業の拠点施設「起業プラザひょうご」を運営。県内起業家支援施設ネットワーク会議を設け、施設間の情報交換・相互連携を推進

○設置場所 サンパル6階 (神戸市中央区雲井通5-3-1)

○月額料金 基本会員：5,000円 ※学生等減免 (半額) 措置あり

ワーキングデスク：5,000円 席数：16席

スモールオフィス：2,000円/m<sup>2</sup> 部屋数：17室

**【R元年度実績】** 会員数 93人 (R2.3末現在)

## ⑨ コワーキングスペースの開設支援

地域における起業拠点を創出するとともに、テレワーク・副業等の多様な働き方に対応するため、コワーキングスペースの開設を支援

○支援内容

対象経費	補助期間	ソフト型	ハード型
建物改修費	開設時	1,000 千円	5,000 千円
空き家改修の場合		+1,000 千円	+1,000 千円
事務機器取得費		500 千円	500 千円
賃借料	3年間	600 千円/年	—
通信回線使用料		600 千円/年	—
人件費 (高度 IT 人材)		1,000 千円/人・年 (IT 事業を行う場合)	—
補助上限額(3年間)		8,100 千円	5,500 千円
空き家改修の場合		9,100 千円	6,500 千円
対象地域	政令市・中核市・ 阪神南地域以外		全県
補助率	1/2 (県) ※人件費は定額		1/2 (県 1/4、市町 1/4)

【R元年度実績】 13 件 (うち新規 7 件)

(2) 資金調達・販路開拓への支援

① ひょうごチャレンジ起業支援貸付による支援

新規事業に取り組む起業家等に対し、事業に必要な運転・設備資金の無利子貸付を実施

○貸付限度額 一般枠：10,000千円 起業支援事業連携枠：5,000千円

○貸付期間 10年以内 (うち3年据置)

【R元年度実績】 43件 157,700千円

② 新規開業貸付(経営者保証免除貸付)による支援

経営者保証に依存しない融資の一層の推進のため、経営者保証をとらない貸付を実施

○対象者 新規開業貸付の要件を満たす法人

○限度額 5,000千円

○期間 7年以内 (うち据置1年以内)

○利率 年0.45%

○担保・保証人 不要

○融資枠 10億円

【R元年度実績】 219件 1,071,550千円 (うち経営者保証免除貸付2件 5,000千円)

③ ひょうご・神戸チャレンジマーケットの開催

創業間もない企業や創業希望者と、投資家・金融機関等とのビジネスマッチングの場を提供する「ひょうご・神戸チャレンジマーケット」を開催

【R元年度実績】 発表企業 16社

④ ひょうご新産業創造ファンドによる支援

ひょうご新産業創造ファンドにより、新たな技術開発に取り組む将来性豊かなベンチャー企業等を資金面から支援

【R元年度までの実績】 投資実績10社11件、722,016千円 (累計)

## 2 中小企業の経営力強化と技術革新・地域資源を活用した新事業展開

### (1) 中小企業の経営革新・新事業展開への支援

#### ① 相談・助言等による中小企業支援

##### ア 中小企業経営支援事業

県内19の構成機関によるネットワークを構築し、ワンストップで企業のニーズに対応するとともに、専門家による指導・助言等により、中小企業を支援

**【R元年度実績】** 構成機関の相談件数 144,840件  
成長期待企業の支援件数 97件

##### イ ひょうご専門人材相談センター事業

(公財)ひょうご産業活性化センターに「ひょうご専門人材相談センター」を設置し、中小企業の「攻めの経営」に必要な人材ニーズの掘り起こしや、民間人材ビジネス事業者と連携した専門人材のマッチングを実施

**【R元年度実績】** 74件(専門人材と中小企業とのマッチング件数)

#### ② 中小企業の経営革新計画の支援

中小企業が実施する①新商品の開発・生産、②新サービスの開発・提供、③商品の新たな生産・販売方式の導入、④サービスの新たな提供方式の導入等、「中小企業等経営強化法」に基づく「経営革新計画」を支援

**【R元年度実績】** 119件(経営革新計画承認件数)

#### ③ 中小企業の組織化・連携の促進

中小企業の経営資源の相互補完・強化等を図るため、兵庫県中小企業団体中央会が実施する中小企業者の連携・組織化や、活路開拓等に向けた取組を支援

**【R元年度実績】** 指導件数 1,452件、相談件数 2,208件

#### ④ 中小企業の官公需確保対策の推進

官公需に係る予算の適正かつ効率的な執行に留意しつつ、可能な限り分離・分割して発注する等により中小企業者の受注機会の確保を推進

**【R元年度実績】** 中小企業への発注割合 官公需発注総額の84.2%(目標83.1%)  
うち 創業10年未満の新規中小企業者 官公需発注総額の2.91%

#### ⑤ ひょうご新商品調達認定制度による支援

地方自治法に基づき、中小企業者が開発・生産する新商品・新役務を県が認定、随意契約でその商品・役務を県が購入・借り入れする新商品調達認定制度を実施

**【R元年度実績】** 認定件数 8社8商品  
(「リキッドジェット」(ライステック(株))、「ゆきらく 雪楽」(シバタ工業(株))、「水耕栽培「浮かせてキット」((有)グリーンスペース造園)等)

#### ⑥ 異業種交流事業への支援

技術・サービス・デザイン等の幅広い分野において、ビジネスパートナーや事業連携等の可能性を発掘する異業種交流の取組を支援

○対象者 商工会議所、商工会、兵庫工業会等の会員企業を中心メンバーとして活動する異業種交流グループ

○補助上限額 1,500 千円／2年

【R 元年度実績】 54 グループ 53,580 千円

## (2) 小規模事業者の持続的発展への支援

### ① がんばる小規模事業者支援事業

小規模事業者における最大の経営課題である営業・販路開拓に対する支援を行うことにより、中小企業振興条例が掲げる小規模事業者の成長発展を促進

〔対象〕 経営革新計画または経営力向上計画に基づき新たな取組を実施する小規模事業者

#### ア 販売促進ツール作成支援

○対象経費 チラシ・DM・ウェブサイト作成、広告掲載、デザイン改良等

○補助率 1/2 (上限250千円)

【R 元年度実績】 18 件 4,152 千円

#### イ 展示会共同出展の支援

○対象経費 大規模展示会への出展ブース借上代

○補助率 1/2 (上限225千円)

【R 元年度実績】 47 件 16,434 千円

### ② 小規模事業者への経営改善普及事業の推進

商工会議所、商工会に設置された経営指導員等が行う経理・記帳指導をはじめ、金融、税務、その他経営に関する指導（経営改善普及事業等）等に対する支援

【R 元年度実績】 352 件（指導員一人あたり）

## (3) 中小企業の事業継続支援の強化

### ① 事業継続支援事業

事業承継を躊躇する中小企業を後押しするため、事業承継時に発生する経費を補助し、県内の中小企業の事業承継を支援

○対象者 ・商工会・商工会議所の指導を受け、事業承継計画を策定した者

・事業承継を実施した者、もしくは補助期間中に事業承継を実施する者

○支援内容

補助対象経費		店舗賃借料(※)	広告宣伝等事務費	建物改修費・設備導入費
補助率		1/2		
補助限度額	1年目	1,000千円	1,000千円	2,000千円
	2年目	1,000千円	1,000千円	—
	3年目	1,000千円	1,000千円	—
	合計	3,000千円	3,000千円	2,000千円

※店舗賃借料は第三者承継時のみ補助

【R 元年度実績】 48 件 73,381 千円

## ② 事業承継税制の活用促進

経営承継円滑化法に基づく事業承継の支援措置（事業承継税制等）に係る認定及び指導・助言を実施

## ③ 「経営革新貸付（事業承継）」の要件拡充

従業員や社外への事業承継を円滑に行うため、法の認定を受けた事業承継を行おうとする中小企業者及び個人を融資対象者に追加

## （４）中小企業者の災害時の事業継続支援

### ① 企業BCPの策定支援

大規模災害発生時における企業経済活動の継続を図るため、県内企業のBCP（事業継続計画）策定及びBCPの実効性を高めるために実施する訓練等に対して支援し、企業の防災力向上を促進

#### ア BCP策定セミナー開催補助

県内の商工会議所、兵庫県商工会連合会が行うBCP策定セミナーの開催に対して支援

○補助金額 商工会議所：上限 300 千円（神戸及び姫路の商工会議所は上限 500 千円）

兵庫県商工会連合会：上限 2,100 千円

#### イ BCP策定補助

帰宅抑制に係る規定を含むBCPの策定に取り組む県内の事業所に対して支援

○補助金額 上限 50 千円

### ② 中小企業等経営強化法に基づく「事業継続力強化計画」策定の推進

商工会・商工会議所が市町と協力して策定する「事業継続力強化支援計画」や、災害発生時の事業継続対策として小規模事業者の「事業継続力強化計画」の策定を支援

事業継続力強化支援計画	<ul style="list-style-type: none"><li>○ 商工会・商工会議所が小規模事業者の防災に関する取組を支援するための計画 自然災害に対する注意喚起、BCP策定に関する指導助言、災害による影響軽減のための情報提供、災害発生時の被害状況の把握等について記載。計画期間 5 年以内。</li><li>○ 市町と共同で作成、県が認定</li></ul>
事業継続力強化計画 [県内 311 社認定 (R2.3 月末時点)]	<ul style="list-style-type: none"><li>○ 防災・減災対策として必要な取組を記載。計画期間 3 年以内 被害想定、災害時の初動対応、事前対策（人員・設備・資金繰り・情報保全等）、実効性の確保（計画の見直し）等について記載</li><li>○ 国（近畿経済産業局）が認定</li></ul>

## 3 中小企業の変革を支える金融の円滑化

### （１）円滑な資金供給を図る中小企業融資制度の推進

#### ① 中小企業向け融資制度の運用

引き続き県と神戸市が連携・協調して制度融資を実施し、中小企業の資金繰り円滑化を支援

ア 融資枠 3,600 億円

【R元年度実績】 8,729件 93,651百万円

**イ 「新技術・新事業創造貸付」の要件拡充**

人手不足により悪化した収益を改善できる、AI・IoTなど生産性の高い設備の導入を促進するため、融資対象者を追加

**ウ 「就労環境・福利厚生充実貸付」の新設**

社員寮、食堂や休養室及び事業所内保育施設等の整備を促進し、就労環境や福利厚生の充実を図るため、低利の貸付を新設

○対象者 雇用する労働者のための事業所内の就労環境改善及び福利厚生のための施設の設置又は設備等の整備を行う者

○限度額 300,000千円

○期間 10年以内（うち据置2年以内）

○利率 年0.45%

**エ 「経営革新貸付（事業承継）」の要件拡充（再掲(P23)）**

**オ 信用保証料負担の軽減**

中小企業の新たな事業展開を促進するため、事業展開融資について、信用保証協会の自主取組みによる保証料の引き下げを継続実施

**カ 緊急災害復旧資金の融資期間延長**

平成7年に融資実行された阪神淡路大震災における被災中小企業者向けの「緊急災害復旧資金」について、融資期間を5年延長し、中小企業者の事業再生や立て直しを支援

区分	現行	拡充後
融資期間	25年（うち据置10年）以内	30年（うち据置10年）以内

**キ 「受動喫煙対策整備貸付」の新設**

飲食店等による受動喫煙対策の取組を加速させるための低利融資制度を新設

○対象者 店舗内禁煙化や喫煙室整備など受動喫煙防止措置を行う者

○限度額 10,000千円

○期間 7年以内（うち据置1年以内）

○利率 年0.9%

**ク 少雪に伴う「経営円滑化貸付」等の要件拡充**

雪不足により影響を受けた県内中小企業者に対し、経営円滑化貸付や観光等設備貸付の要件拡充等を実施するとともに、経営円滑化貸付の保証料割引を新たに実施

**ケ 新型コロナウイルス感染症に伴う要件拡充等**

- ・新型コロナウイルス感染症の流行により影響を受けている中小企業者等を対象とした「新型コロナウイルス対策貸付」の新設
- ・国の危機関連保証発動に連動した「新型コロナウイルス危機対応貸付」の新設
- ・利子を含む既往債務の返済負担を軽減し、手元の流動性を確保するための「借換等貸付」の要件拡充
- ・資金フローの逼迫に対応するため、「経営活性化資金」の要件拡充

**（2）中小企業等に対する多様な資金供給**

**① ひょうご中小企業技術・経営力評価制度の運用**

技術力や成長性を有する中小企業に対して、技術力等を評価し、数値化した評価書を発行することで円滑な資金調達等を支援

- 評価対象者 技術力等を有し、成長が期待される県内中小企業（創業後1年以上）
- 評価項目 製（商）品・サービス、市場性、将来性、実現性、収益性、経営性の各項目評価を行い、これを基に総合評価
- 手数料 標準評価型 10.5万円 \*評価手数料の1/3はセンター（県）が負担
- フォローアップ施策 ・一定の評価を下回った企業について、企業負担を軽減  
・派遣回数3回まで企業負担1/3（4回目以降は1/2）

【R元年度実績】 評価書発行：111件 専門家派遣：5件、15回

## ② 設備貸与制度

### ア 小規模企業者等設備貸与支援制度（割賦・リース）

小規模企業者等の創業及び経営革新等に必要な設備の導入を支援するため、機械設備の貸与（割賦販売またはリース）を実施

- 対象企業規模 従業員20人以下
- 貸与限度額 1億円
- 貸与割合 購入価格の100%以内
- 償還期間 3年以上10年以内
- 貸与損料 年0.70%～1.95%

【R元年度実績】 113件 1,339,354千円

### イ 中小企業設備貸与制度（割賦・リース）

中小企業者の経営及び技術基盤の強化に必要な設備の導入を支援するため、機械設備の貸与（割賦販売またはリース）を実施

- 対象企業規模 従業員21人以上300人以下
- 貸与限度額 1億円
- 貸与割合 購入価格の100%以内
- 償還期間 3年以上10年以内
- 貸与損料 年0.70%～1.95%

【R元年度実績】 27件 760,826千円

## 4 大手企業、中小・ベンチャー企業、公設試験研究機関等の連携によるオープンイノベーションの推進

### （1）中小企業等の技術力強化

#### ① 工業技術センターによる技術支援

神戸市須磨区に本所及び航空産業非破壊検査トレーニングセンター、県内2カ所に工業技術支援センター（繊維：西脇、皮革：姫路）を配置し、中小企業や地場産業の技術の高度化を支援

#### ア 技術相談・情報提供による技術支援

- 総合相談窓口の設置

【R元年度実績】 相談件数 10,363件

- 中小企業巡回技術指導の実施

【R元年度実績】 一般企業訪問 120件、集中企業訪問 57件

- 移動工業技術センターの実施（県内各地域での研究成果発表と技術相談会等）

【R元年度実績】 開催回数7件

- 技術アドバイザーの派遣  
【R 元年度実績】 企業数 5 社、延べ指導日数 10 日
- ものづくり基盤技術入門研修の実施  
【R 元年度実績】 参加人数 60 人
- 工業技術センターの機器の解放利用、依頼試験  
【R 元年度実績】 解放利用 13,524 件、依頼試験 803 件

#### イ 共同研究等による技術支援

- 共同研究等の推進  
【R 元年度実績】 研究数 89 件
- テクノトライアル事業（ものづくり試作支援事業）  
【R 元年度実績】 相談件数 729 件

#### ② 兵庫ものづくり支援センターによる技術開発、製品開発支援

ものづくり産業が集積する神戸、阪神、播磨、但馬地域にもものづくり支援センターを設置し、産学官の連携による技術研究のコーディネートや機器の利用提供などを通じて中小企業の技術開発、製品開発を支援

- 設置場所 神戸（県立工業技術センター）  
                  阪神（（一財）近畿高エネルギー加工技術研究所（AMP I））  
                  播磨（姫路商工会議所）  
                  但馬（県立但馬技術大学校）

【R 元年度実績】 技術相談・指導件数 1,595 件、機器利用件数 736 件

### 5 ものづくり、知識集約型サービス業（情報通信・対事業所サービス等）の強化・育成

#### （1）優良企業の顕彰・育成

##### ① ひょうごオンリーワン企業の創出支援

##### ア ひょうごオンリーワン企業の認定

優れた技術・ノウハウが国内外で評価され、高いシェアを占めている中小企業を「ひょうごオンリーワン企業」として認定・顕彰

【R 元年度実績】 ひょうごオンリーワン企業の認定：8 社

企業名	所在地	企業名	所在地
赤穂化成(株)	赤穂市	スイコー(株)	尼崎市
(株)大野社	神戸市	播州調味料(株)	姫路市
極東産機(株)	たつの市	播州電装(株)	加古川市
ケンミン食品(株)	神戸市	ムネ製薬(株)	淡路市

##### イ オンリーワンを目指す企業への支援

優れた技術を持ち、オンリーワンを目指す中小企業の販路開拓等の取組を支援

- 補助率 1/2
- 補助上限額 1,000 千円

【R 元年度実績】 オンリーワンを目指す企業への支援：7 社

② 顕彰事業等による技術振興

ア ひょうごNo.1ものづくり大賞

県内に集積したものづくり企業の優れた技術及び製品・部材を顕彰し、県内外に情報発信

【R元年度実績】 知事賞3件、選考委員会特別賞5件

イ ひょうごNo.1ものづくり大賞販路開拓支援事業

ひょうごNo.1ものづくり大賞の受賞企業が実施する、展示会への出展やPR動画制作等の販路開拓の取組、専門家の助言・指導等による経営改善、技術改良等の取組を支援

○補助率 1/2以内

○限度額 1,000千円

【R元年度実績】 3社

ウ 職域における創意工夫者表彰の選考

職域における科学技術の改善向上に優れた成績を修めた勤労者を顕彰し、創意工夫の重要性を発信

【R元年度実績】 知事賞80名

(2) IT企業の進出支援

① IT戦略推進事業

イノベーションの創出や、人口減少地域における情報通信産業の振興と地域活性化を図るため、県内対象地域で新たにIT事業所を開設する事業者等に対し、事業所の立上げに必要な経費を補助

○支援内容

対象経費	補助期間	IT事業所開設	高度IT事業所開設 ※1	ITカリスマによる事業所開設 ※2
建物改修費	開設時	1,000千円	1,000千円	同左
空き家改修の場合		+1,000千円	+1,000千円	
事務機器取得費		500千円	500千円	
賃借料	3年間	600千円/年	600~900千円/年 〈地域により異なる〉	
通信回線使用料		600千円/年	600千円/年	
人件費(高度IT人材)		1,000千円/人・年	2,000千円/人・年	10,000千円/人・年
補助上限額(3年間)		8,100千円	12,000千円	36,000千円
空き家改修の場合		9,100千円	13,000千円	37,000千円
対象地域		政令市・中核市・ 阪神南地域以外	全県	
補助率		1/2(県) 〈人件費は定額〉	1/2(県1/4、市町1/4) 〈人件費は定額(県:市町=1:1)〉	

※1 高度IT事業所：高度IT技術を有し、今後成長が見込まれる起業家等

※2 ITカリスマ：IT事業所の集積、成長型起業家等の育成、県内IT事業所へのアドバイス、コーディネート等ができるカリスマ人材

【R元年度実績】 11件(うちIT事業所開設3件、高度IT事業所開設7件、ITカリスマによる事業所開設1件)

### (3) 最新技術の先行的利活用による効果検証

#### ① ドローンの先行的利活用の実施

県・神戸市連携のもと、全庁横断的に最新技術を用いたドローンで目視外飛行を先行的に実施し、その効果を示すことで、次世代産業の創出、県民の更なる安全安心な暮らし、行政サービスの向上・業務の効率化の実現を目指す

- 実施内容 ・県内の多様なフィールド（森林、河川等）で先行的利活用を行う。  
また、レベル3での目視外飛行を実施
- ・有識者からの意見も聴取し、レベル3飛行の結果検証、レベル4実施に向けた課題の共有及び対応策を検討
- ・県民、事業者の意識醸成のための普及啓発を実施

## 強化策Ⅱ 「環境変化に対応し、挑戦する人材」

### プロジェクト4 未来の担い手、技術革新を担う人材の呼び込みによる、兵庫の飛躍に向けた働き手の確保

#### 1 若者の県内就職及び定着の推進

##### (1) 若者の県内就職の促進

###### <若者と県内企業とのマッチング>

#### ① 中小企業就業者確保支援事業（兵庫型奨学金返済支援制度）

県内中小企業の人材確保を図るとともに、若者の県内就職及び定着を促進するため、従業員奨学金の返済負担軽減制度を設ける県内中小企業を支援

同等の事業を実施している京都府との相互連携として、新たに京都府本社企業の県内事業所を補助対象に追加

- 補助対象 ・従業員奨学金返済負担軽減制度を有する県内中小企業
- ・京都府就労・奨学金返済一体型支援事業の対象となっている  
京都府本社企業の県内事業所

- 支援対象者 上記企業に勤める者で、以下の要件を全て満たす者
- ・正社員であること
- ・30歳未満（申請年度末時点で29歳以下）
- ・日本学生支援機構の奨学金を受給し、返済義務のある者
- ・申請時点で県内事業所に勤務する者
- ・申請時点で当該企業就職後5年以内の者

○支援期間 対象者1人につき、最長5年

○補助額 奨学金年間返済額の1/3又は企業支給額の1/2（上限：6万円/年）

【R元年度実績】 導入企業数143社、支援対象者数383人

#### ② 企業情報発信支援事業

新規学卒者等の採用に苦勞している中小企業の人材確保を図るため、採用力・定着力強化に向けた取組を実施する県内中小企業を支援

- 補助対象 県内に本社又は主たる事業所を置く中小企業
- 対象経費 自社HP改修費、民間求人メディア掲載料等、民間就職フェア出展料
- 補助額 1/2 (上限: 20万円/社)

**【R元年度実績】** 補助企業数 101社、補助金額 14,728千円

### ③ ひょうごで働こう！UJIターン広報・就職促進事業

大学生・転職者等の県内就職を促進するため、国の地方創生推進交付金を活用して、県内企業の魅力や「ひょうごで働こう！プロジェクト」の施策内容のPRを図り、若者と県内企業のマッチング及び東京23区からの移住を伴う就業・起業を支援

#### ア 「ひょうごで働こう！マッチングサイト」の開設・運営

県内企業の求人情報や「ひょうごで働こう！プロジェクト」関連施策情報を掲載するマッチングサイトを開設・運営

#### イ 効果的な求人広告の作成支援

マッチングサイトに求人広告を掲載する企業に対し、効果的な内容になるよう作成を支援

#### ウ 「ひょうごで働こう！キャラバン」の実施

県内外の就職支援協定締結大学の協力を得て、県内及び首都圏の大学生等に直接「ひょうごで働こう！プロジェクト」関連施策情報や県内中小企業で働く魅力を発信

#### エ 東京23区からの就業・移住の促進

就業・起業による移住や中小企業の人材確保を促進するため、東京圏からの移住者に移住支援金を支給

- 補助単価 1,000千円/世帯、500千円/単身 (国1/2、県1/4、市町1/4)
- 支給要件 以下の要件を全て満たす者
  - ・直近10年間のうち通算5年以上23区に在住または在勤していた者
  - ・移住後5年以上の継続居住意思のある者
  - ・県が支援対象と認めた企業に就職した者又は東京23区から移住し社会的分野の起業をした者

#### 【R元年度実績】

マッチングサイト実績

登録法人数 320社、累計掲載求人数 450件、累計閲覧数 36,512件  
企業支援実績 (効果的な求人広告作成セミナーの実施 (2回))

R1. 10. 10 開催 (神戸会場) 参加企業数 38社、参加者数 46人

R1. 10. 18 開催 (姫路会場) 参加企業数 27社、参加者数 32人

### ④ 「ひょうご応援企業」等による合同就職面接会の開催

「ひょうご応援企業」等と学生のマッチングの機会を提供するため、県内で合同就職面接会を開催

**【R元年度実績】** R1. 8. 1開催 参加企業数 60社、参加者数 140人

## ⑤ 県外でのU J I ターン合同企業説明会の開催

大学卒業時の地元就職と県外からのU J I ターンを促進するため、大阪で合同企業説明会を開催

### 【R 元年度実績】

- ・R1. 6. 9開催 参加企業数 40 社、参加者数 165 人
- ・R1. 10. 22 開催 参加企業数 30 社、参加者数 81 人
- ・R2. 3. 16 開催（開催中止）※1 参加者数 448 人※2

※1 開催中止は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため代替として、委託先が運営する就職情報サイトに兵庫県特集ページを設け、企業情報掲載（20 社）

※2 就職情報サイトに掲載された企業のエントリーページアクセス数

## <大学と連携した就活支援事業の実施>

### ① 県内大学と連携した就活支援事業

- ・県内学生の県内企業への就職を促進するため、就職支援協定締結大学が行う企業説明会等を支援

○補助率 定額（大学の規模に応じて 300 千円または 500 千円）

【R 元年度実績】 補助件数：14 大学

- ・県内大学と連携し、県と協定を締結する金融機関の協力のもと、県内企業見学会、企業研究会・セミナーを実施

【R 元年度実績】 みなと銀行×武庫川女子大学 参加企業数 26 社、参加者数 250 人  
SMB C×甲南大学 参加企業数 27 社、参加者数 354 人  
但馬銀行×県内大学 参加企業数 24 社、参加者数 47 人

### ② 大学生インターンシップ推進事業

中小企業の人材確保を図るため、大学生等を対象としたインターンシップを実施。新たにインターンシップ生の受入れにあたり旅費・宿泊費を支給する県内中小企業を支援

【R 元年度実績】 実施学生数 94 校 578 人、受入企業数 64 社

### ③ 女子学生と企業のプレマッチング支援事業

県内 10 大学から対象を 37 大学に拡大し、企業研究を充実

## <県内企業の魅力発信>

### ① 高校・大学生「兵庫就活」促進事業

○高校生対象

高校生の県内就職を促進するため、県内企業の情報を掲載した企業ガイドブックを高校 2 年生全員に配付し、県内企業情報の情報を発信。新たに女性が活躍する企業特集を掲載

- ・配付対象 高校 2 年生全員（発行 53, 000 部、WEBにも掲載）
- ・掲載企業 県内に本社を置く中小企業（計約 340 社）

○大学生対象

大学生が県内企業への理解を深めるための情報提供、研究活動の支援を実施

- ・企業課題研究事業の実施
- ・企業ガイドブックのWEB版の作成・掲載

② 「ひょうご応援企業」就職支援事業

兵庫で就職を希望する若者を積極的に採用する企業を「ひょうご応援企業」として登録、ひょうご・しごと情報広場ホームページでの企業紹介の実施 等

【R元年度実績】 登録企業数（累計）430社

<就職支援の拠点の運営>

① 「ひょうご・しごと情報広場」の運営

「総合相談・情報提供」窓口を設置し、職業相談、しごとに関する情報提供、若年者への相談・キャリアカウンセリングから就職に至るワンストップサービスを実施

○場 所 神戸クリスタルタワー12階（神戸駅前）

○業務内容 併設しているハローワークとの連携による就職支援

専門職員によるキャリアカウンセリング

就活トレーニング、模擬面接等のセミナー 等

【R元年度実績】

相談件数 (件)	求職者	求人 (企業側)	キャリアカウンセリング 件数 (件)	各種セミナー 受講者数 (人)	就職者数 [うち正規雇用] (人)
19,833	18,284	1,549	16,720	1,085	2,248 [1,904]

② 「カムバックひょうごハローワーク」の運営

「カムバックひょうご東京センター」に職業紹介を行う「カムバックひょうごハローワーク」を併設し、移住相談と就労相談を一体的に実施

○場 所 カムバックひょうご東京センター内（東京都千代田区大手町）

○業務内容 ・ハローワークの求人情報等に基づく職業紹介

・首都圏大学への兵庫県企業PR

・UJIターニイベントでの出張職業紹介

・各県機関と連携した支援情報の提供 等

【R元年度実績】 新規求人者数(実人数) 81人

相談件数(延べ) 134件

就職内定者数(実人数) 9人

<安定的かつ良質な雇用の創造>

① 事業拡大雇い入れ人材確保支援事業

中小企業がひょうご次世代産業高度化プロジェクトに関連する事業拡大等を行う際の従業員の雇い入れを支援

- 補助上限 100 万円/人(理系の博士・修士取得者、情報処理技術者(高度試験)等)  
70 万円/人(理系の学士、準学士取得者、関連業務経験者(7年以上)、  
情報処理技術者(基本試験)等)
- 50 万円/人(文系の博士・修士取得者、工業高校(工業学科系高校)  
卒業者、関連業務経験者(5年以上)等)

【R 元年度実績】 補助件数 85 人(47 社)

## ② ひょうご若者就労支援プログラム事業の実施

学卒未就職者等の就職活動を支援するため、企業面接準備研修や就労体験等を行い、正規雇用につなげる人材育成プログラムを実施

- 対象者数 100 名 (一般就労コース 40 名、次世代産業コース 60 名)

【R 元年度実績】

コース名	プログラム参加者数	就職に結びついた人数 (うち正規雇用)
一般就労コース	38 名	25 名 (16 名)
次世代産業コース	42 名	20 名 ( 8 名)

## 2 技術革新対応人材の県内就職の推進

### (1) 次世代産業分野における県内雇用の創出

- ① ひょうご次世代産業高度化プロジェクトの推進 (再掲(P7))

## 3 兵庫を担う多様な人材の活躍推進

### (1) 女性の雇用就業の支援

- ① 女性就業いきいき応援事業

再就業や起業に向けたセミナーを開催し、具体的スキルや心構えの習得、就業後も助け合える仲間づくりを支援

【R 元年度実績】

再就職応援セミナー				起業応援セミナー				合計
就職セミナー講座	短期パソコン・中期パソコン講座	長期パソコン講座	小計	仕事づくり	在宅	営業準備	小計	
185 人	151 人	20 人	356 人	29 人	76 人	102 人	207 人	563 人

- ② 育児・介護等離職者再就職準備支援事業

再就職に必要な知識・スキルを習得するため受講した教育訓練経費の一部を助成

- 補助率 教育訓練に要した経費の 20%

- 限度額 10 万円

【R 元年度実績】 補助件数 : 10 件

- ③ 女子学生と企業のプレマッチング支援事業 (再掲(P30))

#### ④ ものづくり分野における女性就業の促進

ものづくり中小企業における人手不足解消、ダイバーシティ経営による競争力強化を図るため、最大の潜在力である女性のものづくり分野への就業を促進

ア 女性に多い文系人材が活躍できる業務の仕分け

- ・文系女子でも可能な業務を切り出す（CAD等設計支援や工程管理）
- ・人事担当者向けの人材育成研修や文系女性に対するものづくり入門講座の実施による文系女性の就業促進

イ 女性学生向け“ものづくり”イメージアップ（女性活躍企業の情報発信）

#### ⑤ 多様な主体によるコミュニティ・ビジネス・インターンシップ事業

専業主婦や子育て等により離職した女性を就業につなげるため、生きがいしごとサポートセンターにおいて、新たに女性向け起業セミナーやフォーラム等を実施

### （2）高齢者の雇用就業の拡大

#### ① ひょうご生涯現役促進事業

ア 就労相談窓口の設置

- 設置場所 ひょうご・しごと情報広場（クリスタルタワー12階 [神戸駅前]）  
市町シルバー人材センター8ヶ所  
神戸を除く9県民局・県民センター

- 業務内容 オンライン端末を活用し、求人募集情報等の提供  
個々の就労ニーズに合わせた多様な働き方への相談対応  
求人情報の開拓（高齢者を雇用する企業の掘り起こし）

イ 就労支援事業の実施

- 企業、高齢者向け雇用促進セミナーの実施
- 企業とのマッチングを支援する短期就業体験事業 等

【R元年度実績】 就労相談 2,139件  
企業向けセミナー 3回、参加企業数 103社  
高齢者向けセミナー 7回、参加者数 173名

#### ② シルバー人材センター事業

県内のシルバー人材センターを指導・育成する公益社団法人兵庫県シルバー人材センター協会の運営を支援

【シルバー人材センター設置状況】

センター数	市町数
34	29市12町

#### ③ シルバー人材センター広域連携推進事業

県内のシルバー人材センター事業の広域連携強化と市町を越えた広域受注開拓を促進する兵庫県シルバー人材センター協会の取組を支援

【R元年度実績】 ポスティング事務の広域受注 12センター

#### ④ 高齢者コミュニティ・ビジネス離陸応援事業（再掲(P19)）

### (3) 障害者のしごとの充実

#### ① 障害者雇用拡大支援事業

障害者雇用に関する理解促進を図るため、中小企業等に対する相談支援やワークショップの開催、ガイドブックやDVDなどの啓発資料を活用した普及啓発を実施

##### 【R元年度実績】

訪問	電話・来所	セミナー等
108件	38件	8回

#### ② 特例子会社・事業協同組合設立等助成金事業

特例子会社・事業協同組合を設立する場合や、特例子会社・事業協同組合の新たな障害者雇用に要する経費を助成

##### ○支援内容

	特例子会社 設立助成	事業協同組 合設立助成	雇用拡大助成【拡】	
条 件	特例子会社 の設立と認 定	事業協同組 合の設立と 認定	障害者の新規雇用	重度身体・知的障害者、 精神障害者の新規雇用
対 象	中堅企業 中小企業	中小企業	特例子会社・事業協同組合	
助成率	1/2	2/3	1/2	
上限額	5,000千円	5,000千円	1人目の雇用/1,000千円 2人目以降の雇用/100千円	1人目の雇用/2,000千円 2人目以降の雇用/500千円

【R元年度実績】 補助件数(雇用拡大助成) 5件、新規雇用者数 10人

#### ③ 障害者雇用就業・定着拡大推進事業

障害者就業・生活支援センターに推進員を配置し、きめ細かな就職相談や実習・就職先の開拓、就労ニーズが高まる精神・発達障害者に対する支援等を実施

##### 【R元年度実績】

区分	身体障害	知的障害	精神障害	その他	合計
登録者数(人)	556	3,098	1,643	338	5,635
就職者数(人)	47	256	171	16	490

区分	障害者関連	事業主関連	合計
相談件数(件)	6,269	2,815	9,084

#### ④ 障害者体験ワーク事業

障害者の職場体験を実施するとともに、障害者雇用促進アドバイザーによる支援や特別支援学校への出前講座・出前ワーク(軽作業)、体験ワーク発表会を実施

**【R 元年度実績】**

登録事業所数	受入事業所数(延べ)	職場体験参加者	職場見学参加者
677 事業所	269 事業所	240 人	69 人

※R1 参加者の内訳  
 職場体験：福祉施設等 239 人、学校 1 人  
 職場見学：福祉施設等 69 人、学校 0 人

**(4) 地域における多様な就業への支援**

**① コミュニティ・ビジネス等への支援**

コミュニティ・ビジネス等への支援を行う県内6ヶ所の生きがいしごとサポートセンターに対し、起業・就業支援に必要な経費を補助

○補助率 10/10 以内(但し、一部特定事業 1/2 以内)

○補助額 1 団体あたり 542 万円～933 万円

**【R 元年度実績】**

就業・起業支援				相談 情報提供	ゼミナール等開催	
就職者数 ①	起業支援数		雇用創出者数 ①+②		実施 回数	参加 者数
	団体数	従業員数②				
458 人	129 団体	754 人	1,212 人	15,855 件	107 回	1,029 人

**② 県内外国人就労調整窓口の設置**

入管法の改正による外国人労働者の受入拡大に対応するため、県庁内に調整窓口を設置し、国関係機関との連絡調整・情報共有や庁内横断の調整を実施

**プロジェクト5 一人ひとりが、自らの状況に応じて働きやすい環境づくり**

**1 多様な働き方の推進**

**(1) だれもが働きやすい環境づくり**

**① 中小企業育児・介護等離職者の再就職支援**

育児・介護等による離職者の早期再就職を促進するため、当該離職者を雇用した事業主に対し助成

○対 象 ・企業全体 300 人以下  
 ・事業所規模 株式会社等：100 人以下の事業所  
 上記以外：20 人以下の事業所

○支給要件 下記に該当する対象労働者を雇用  
 ・過去に企業等を結婚・出産・育児・介護等により離職した者  
 ・離職期間が6年未満である者（離職理由が妊娠・出産・育児の場合、末子出産後2年未満である者）

○支 給 額 正社員 500 千円/人  
 短時間勤務正社員 400 千円/人  
 非正社員（フルタイム） 200 千円/人

非正社員（フルタイム以外（社会保険被保険者に限る）） 100 千円/人

※ 国の両立支援等助成金（再雇用者評価処遇コース）の対象となる場合は差額を支給

【R元年度実績】 31 件

## ② 中小企業育児・介護代替要員の確保

育児・介護による離職を防止し、就業継続を支援するため、育児・介護による休業者及び短時間勤務制度利用者の代替要員の雇用に要する賃金の一部を助成

○対 象 ・企業全体 300 人以下

・事業所規模 株式会社等：100 人以下の事業所

上記以外：20 人以下の事業所

○対象労働者 同一企業等に引き続き 1 年以上勤務している従業員 等

○支 給 額 代替要員の賃金の 1/2

○支給上限額 休業コース 月額 100 千円、総額 1,000 千円

短時間勤務コース（育児）月額 25 千円、小学 3 年生まで

短時間勤務コース（介護）月額 100 千円、総額 1,000 千円

【R元年度実績】 93 件

## 2 ワーク・ライフ・バランスの推進

### （1）政労使一体となったワーク・ライフ・バランスの推進

#### ① 「ひょうご仕事と生活センター」事業等の実施

ワーク・ライフ・バランス（WLB）の取組を全県的に推進するため、「ひょうご仕事と生活センター」（神戸市中央区）において、各種事業を実施

##### ア 普及啓発・情報発信事業

○ホームページの運営、情報誌の発行、WLB フェスタの実施 等

○WLB 推進企業の拡大と取組の充実への支援

○阪神事務所（尼崎市中小企業センタービル内）・姫路事務所（県立姫路労働会館内）の設置

○阪神・姫路地域でのシンポジウム開催

##### イ 相談事業

○ワンストップ相談の実施、専門家等の派遣

○従業員意識調査の実施

○健康管理相談の実施

【R元年度実績】 専門家等派遣件数 1,771件

##### ウ 研修企画・実施事業

○各企業等の課題等を踏まえた研修の企画・実施

○キーパーソン養成講座の開催

○宣言・認定企業向け研修会の開催

○県民局・県民センターや地域の商工会議所等と連携したセミナーの開催

【R元年度実績】 研修企画実施 209件

## ② 仕事と生活の調和推進環境整備支援事業

WLB推進のための職場環境整備(ハード整備)を支援するため、整備費の一部を助成

○対象事業主 従業員300人以下の事業主等

○対象経費

- ・女性等様々な人材の職域拡大のための環境整備  
(専用の更衣室、高齢者の負担軽減補助機器等)
- ・多様な働き方を導入するための環境整備  
(事業所内託児スペース、在宅勤務システム構築等)
- ・補助率 1/2 (上限2,000千円)

【R元年度実績】 23件

## ③ 中小企業従業員福利厚生支援事業

中小企業の人材確保を支援するため、中小企業従業員共済制度(ファミリーパック)において、健康分野の補助拡充と加入促進への支援を拡充

○健康分野メニューの補助拡充

- ・インフルエンザ予防接種料補助 2,000円/人 → 3,000円/人

【R元年度実績】 8,308人 ※配偶者を含め最大6,000円

- ・人間ドック利用料補助 10,000円/人 → 20,000円/人

【R元年度実績】 398人 ※配偶者を含め最大40,000円

○加入促進への支援拡充

- ・専門嘱託員(3名)を新設し、重点的な加入促進を展開
- ・非正規雇用労働者の福利厚生制度の充実を図るため、会費の1/2を新規加入から3年助成し、加入を促進

**プロジェクト6** 人生100年時代と技術変化の加速に応じた切れ目ない学び直しの場による、生涯現役の産業人材育成

## 1 産業構造変化に伴う新たな専門性を身につける職業能力開発

### (1) 求職者に対する能力開発の推進

#### ① 公共職業能力開発施設で行う能力開発の推進

5つの公共職業能力開発施設において離転職者、新規学卒者、障害者等の求職者に対する職業能力開発を実施

- ものづくり大学校(姫路市)
- 但馬技術大学校(豊岡市)
- 神戸高等技術専門学院(神戸市西区)
- 障害者高等技術専門学院(神戸市西区)
- 兵庫障害者職業能力開発校(伊丹市)

#### ② 民間機関等を活用した能力開発の推進

専門学校等の民間教育訓練機関を活用し、介護・福祉、情報通信分野等を中心に職業訓練を実施

ア 離職者訓練の実施

離転職や再就職を目指す求職者等の就職支援のため、労働需要が高い介護・福祉、IT分野等を拡充するなど、多様な職業訓練を実施

○長期（2年）高度技能コースや中高年対象IT導入コースの創設

○人材不足が顕著な福祉・建設分野の拡充

【R元年度実績】 2,284人(203コース)

イ 離職者訓練（障害者対象）の実施

障害者の多様なニーズに対応した委託訓練を、一般企業や障害者雇用促進法上の特例子会社等を委託先として実施

【R元年度実績】 訓練受講者数 122人(37コース)

## （2）企業在職者の職業能力開発への支援

### ① 企業在職者に対する能力開発の推進

指導者不足や設備面から、単独では技能向上のための取組が困難な中小・零細企業のニーズを踏まえ、在職者（特に若手・中堅の技能者）を対象に、IoT等最先端技能の習得を目指すコースを新設するなど、各種資格取得や技能レベルに応じたきめ細かな訓練を実施

【R元年度実績】 1,146人受講

## 2 ものづくり人材の育成

### （1）ものづくり大学校におけるものづくり人材の育成

#### ① ものづくり体験館体験事業の実施

中学生等に対し、ものづくりへの関心を高めるとともに、職業としてのものづくりの魅力と奥深さを伝えるため、本格的なものづくり体験の機会と場を提供

○実施内容 ものづくり体験学習

【R元年度実績】 96校 11,043人参加

ものづくり体験講座、特別展・企画展等

【R元年度実績】 130回開催

### （2）技能の振興と職業観の醸成の促進

#### ① ものづくり技能フェスタの開催

技能体験等を通じ、若者にもものづくりの楽しさやすばらしさを伝承するため、ものづくり技能フェスタを開催

【R元年度実績】

○開催日 令和元年11月9～10日

○開催場所 神戸国際展示場

○内容 作品展示、即売、実演、技能体験、ファッションショー等

○参加団体 42団体8施設(石工、左官、畳、造園、洋裁、日本調理等)

○入場者数 約20,000人

#### ② 若者の技能検定受検の促進

兵庫県職業能力開発協会との連携のもと、技能検定を実施するとともに、若者の技能検定受検を促進するため、実技試験受験料の一部を減免

【R元年度実績】 2,936人

## 強化策Ⅲ 「地域の魅力で沸き起こる交流」

### プロジェクト7 多文化共生の先進地としての強みを生かし、海外の成長活力を捉える国際交流の推進

#### 1 国際的な事業展開の推進

##### (1) 海外市場への販路拡大等の支援

###### ① ひょうご海外展開支援プロジェクトの推進

###### ア ひょうご海外ビジネスセンターの運営

ひょうご国際ビジネスサポートデスクや海外事務所等を活用して、中小企業の海外展開をワンストップで支援

○場所 神戸商工貿易センタービル4階

○機能 海外での販路開拓、拠点設立を検討する中小企業への相談対応 等

【R元年度実績】 相談件数 434件

###### イ ひょうご国際ビジネスサポートデスクの運営

○場所 中国（広州・上海・大連）、ベトナム（ホーチミン・ハノイ）、インド（デリー）、インドネシア（ジャカルタ）、タイ（バンコク）、シンガポール、フィリピン（セブ）

○機能 現地ビジネス関連情報の提供、現地専門家の紹介 等

###### ウ ひょうご海外展開支援セミナーの開催

ひょうご国際ビジネスサポートデスクやジェトロ神戸、金融機関、外国政府機関等と連携し、海外展開のためのセミナーを開催

【R元年度実績】 開催実績16回、参加者人数延べ1,142人

###### エ 経済ミッションの派遣

○内容 現地経済団体・企業との意見交換、経済セミナーの開催 等

【R元年度実績】 ロシアへ派遣（R1.8.18～23）

###### ② 中小企業の海外展開に向けた実現可能性調査への支援

中小企業が実施する、アジア新興国等における販路開拓や新たな拠点設立等の実現可能性調査の経費に対して助成

○補助率 1/2以内

○限度額 1,000千円以内

【R元年度実績】 34件

##### (2) 新興国等との経済交流の強化

###### ① 地域間経済連携の促進

###### ア 広東省との経済連携プロジェクトの推進

友好提携先の広東省との経済交流、双方の企業活動の促進を図るため、「日本広東経済促進会」を開催

【R元年度実績】 第18回年次会を淡路夢舞台国際会議場にて開催（令和元年11月21～22日）

## イ ベトナム・ホーチミン市との経済連携プロジェクトの推進

友好提携先のベトナム・ホーチミン市との経済交流、双方の企業活動の促進を図るため、「兵庫県・ホーチミン市経済促進会議」を開催

【R元年度実績】 第3回経済促進会議を淡路夢舞台国際会議場にて開催  
(令和元年11月5日)

## ウ 環日本海との経済交流の推進

中小企業の中国等環日本海におけるさらなる経済交流を促進するとともに、事業展開を支援

## エ 国際経済交流テクニカルビジットの受入

本県友好提携先や在日外国公館などを窓口として、海外からビジネス代表団を受入れ、企業訪問や交流会開催等を通じ、ビジネス交流を促進

【R元年度実績】 受入団体数 11 団体

## 2 海外からの企業立地の促進

### (1) 外国・外資系企業の立地・定着の促進

#### ① 国際経済拠点の形成推進

産業立地条例により「国際経済地区」を指定し、外国・外資系企業等に対する立地支援策を講じ、国内外企業が活発に活動・交流する国際経済拠点の形成を推進

- 実施内容 ・外資系企業向けオフィス賃料補助
- ・外資系企業設立支援補助
- ・産業立地促進補助
- ・税の軽減措置

【R元年度実績】 外国・外資系企業の進出件数 19 件

## 3 国際交流基盤の充実・活用

### (1) 友好・姉妹州省等との交流推進

#### ① ハバロフスク地方友好提携50周年記念事業

令和元年度にハバロフスク地方との友好提携50周年を迎えることから、兵庫県とハバロフスク地方が、これまでの幅広い分野にわたる交流の成果を確認し、両県地方の友好交流を促進

- 内容 50周年記念兵庫県友好訪問団の派遣
- 場所 ハバロフスク地方ハバロフスク市ほか

【R元年度実績】 令和元年8月19日～22日

#### ② 北東アジア地域自治体連合への参画

北東アジア地域の自治体間の相互の信頼関係の構築、交流協力ネットワークの形成、地域全体の発展を目指して、北東アジア地域自治体連合に参画

## (2) 人材交流の推進

### ① 県内企業海外事業展開に係る留学生活用事業

外国人留学生の県内企業等におけるインターンシップ、県内中小企業・留学生の就職マッチング事業等を実施

#### 【R元年度実績】

講座名等	実施日	会場	参加者・企業等
留学生インターンシップ	6/8～9/21	兵庫国際交流会館 各企業等	参加留学生 34名 実施企業 22社
合同企業説明会	6/22	神戸サポールホール	参加留学生 478名 参加企業 41社
但馬方面企業見学バスツアー	9/16～17	但馬方面の企業等	参加留学生 31名
外資系企業によるグローバル人材育成セミナー	9/19	キャタビラー・ジャパン 合同会社	参加留学生 27名
留学生のための日本の就職活動Q&A講座	6/12、6/15、7/6 10/9	兵庫国際交流会館 センタープラザ西館6階	参加留学生 282名 参加企業 40社
ビジネス日本語講座	6/6、6/12、6/29	神戸商工貿易センタービル 兵庫国際交流会館	参加留学生 96名

## プロジェクト8 自然、文化、スポーツなど五国を織りなす多様で豊かな地域資源を生かした誘客の拡大

### 1 五国の地域資源の磨き上げ・ツーリズムづくりの推進

#### (1) 地域の産業と協働するツーリズムづくり

##### ① 「五つ星ひょうご」プロモーション事業の実施

本県特産品を「五つ星ひょうご」として選定し、首都圏等のPR効果の高い地域において販売を強化し、全国に向け積極的にプロモーションを展開

#### 【R元年度実績】

五つ星ひょうご選定数 68品目

五国ひょうご五つ星フェアへの出展(R1. 5. 15～19、そごう西神店)

兵庫県フェアの開催(R1. 9. 26～30、イオン神戸南店)

第54回スーパーマーケット・トレードショーへの出展(R2. 2. 12～14、幕張メッセ)

## プロジェクト9 だれもが安心・快適に兵庫を体験・滞在し楽しめるツーリズム推進の体制づくり

### 1 観光関連事業者・団体・観光人材の組織・人強化

#### (1) 観光の人材確保・育成

##### ① 観光産業の人材確保・育成事業

観光産業のやりがいや魅力の情報発信を行い、イメージアップを図るとともに、就職説明会への合同参加やインターンシップ等を推進

○就職フォーラムへの合同参加

【R元年度実績】 大阪開催（転職） 5社出展、ブース来場者 50名

大阪開催（新卒） 4社出展、ブース来場者 114名

5 条文別施策一覧

条項	事業名	R1決算 (単位:千円)	所管 課室	掲載頁
11条 中小企業 の支援体 制の強化	ひょうごメタルベルトを中核とした金属新素材開発普及事業	35,857	工業振興	7
	航空産業非破壊検査トレーニングセンターの運営	14,926	工業振興	7
	ひょうご・神戸投資サポートセンターの運営	72,236	産業立地	12
	相談・助言等による中小企業支援	65,657	経営商業	21
	中小企業の組織化・連携の促進	126,593	経営商業	21
	がんばる小規模事業者への支援	20,586	経営商業	22
	小規模事業者への経営改善普及事業の推進	2,914,375	経営商業	22
	中小企業向け融資制度の運用	145,132,190	地域金融	23
	ひょうご中小企業技術・経営力評価制度の運用	8,510	地域金融	24
	設備貸与制度	2,284,149	地域金融	25
	工業技術センターによる技術支援	207,352	工業振興	25
	兵庫ものづくり支援センターによる技術開発、製品開発支援	33,301	工業振興	26
	ひょうご海外展開支援プロジェクトの推進	27,631	国際経済	39
	中小企業の海外展開に向けた実現可能性調査への支援	28,677	国際経済	39
12条 中小企業 者の事業 活動を担 う人材の 確保及び 育成	ひょうご次世代産業高度化プロジェクトの推進	602,690	産業政策	7
	航空産業非破壊検査トレーニングセンターの運営【再掲】	14,926	工業振興	7
	商店街次代の担い手支援事業	902	経営商業	16
	中小企業就業者確保支援事業(兵庫型奨学金返済支援制度)	19,779	労政福祉	28
	企業情報発信支援事業	15,371	労政福祉	28
	ひょうごで働こう！UJIターン広報・就職促進事業	16,574	労政福祉	29
	「ひょうご応援企業」等による合同就職面接会の開催	7,966	労政福祉	29
	県外でのUJIターン合同企業説明会の開催	11,088	労政福祉	30
	県内大学と連携した就活支援事業	13,947	労政福祉	30
	大学生インターンシップ推進事業	19,185	労政福祉	30
	女子学生と企業のプレマッチング支援事業	4,002	労政福祉	30・32
	高校・大学生「兵庫就活」促進事業	27,139	労政福祉	30
	「ひょうご応援企業」就職支援事業	7,966	労政福祉	31
	「ひょうご・しごと情報広場」の運営	58,874	労政福祉	31
	「カムバックひょうごハローワーク」の運営	7,852	労政福祉	30
	事業拡大雇い入れ人材確保支援事業	64,700	労政福祉	31
	ひょうご若者就労支援プログラムの実施	37,913	労政福祉	31
	女性就業いきいき応援事業	3,254	企画県民・ 労政福祉	32
	ものづくり分野における女性就業の促進	3,000	工業振興	33
	多様な主体によるコミュニティ・ビジネス・インターンシップ事業	8,121	労政福祉	33

条項	事業名	R1決算 (単位:千円)	所管 課室	掲載頁
	ひょうご生涯現役促進事業	—	労政福祉	33
	シルバー人材センター事業	8,510	労政福祉	33
	シルバー人材センター広域連携推進事業	1,270	労政福祉	33
	公共職業能力開発施設で行う能力開発の推進	494,786	能力開発	37
	民間機関等を活用した能力開発の推進	747,849	能力開発	37
	企業在職者に対する能力開発の推進	7,098	能力開発	38
	ものづくり体験館体験事業の実施	66,827	能力開発	38
	ものづくり技能フェスタの開催	3,000	能力開発	38
	若者の技能検定受検の促進	26,206	能力開発	38
	県内企業海外展開に係る留学生活用事業	10,630	国際交流	41
	観光産業の人材確保・育成事業	5,694	観光企画	41
13条 中小企業 者の雇用 環境の整備	高齢者コミュニティ・ビジネス離陸応援事業	5,095	新産業	19・33
	育児・介護等離職者再就職準備支援事業	1,739	労政福祉	32
	障害者雇用拡大支援事業	9,580	労政福祉	34
	特例子会社・事業協同組合設立等助成金事業	3,415	労政福祉	34
	障害者雇用就業・定着拡大推進事業	43,940	労政福祉	34
	障害者体験ワーク事業	9,540	労政福祉	34
	コミュニティ・ビジネス等への支援	35,110	労政福祉	35
	県内外国人就労調整窓口の設置	—	労政福祉	35
	中小企業育児・介護等離職者の再就職支援	12,100	労政福祉	36
	中小企業育児・介護代替要員の確保	70,713	労政福祉	36
	「ひょうご仕事と生活センター」事業等の実施	143,639	労政福祉	36
	仕事と生活の調和推進環境整備支援事業	12,282	労政福祉	37
	中小企業従業員福利厚生支援事業	49,489	労政福祉	37
	14条 中小企業 の新たな 事業の展 開の促進	ひょうご次世代産業高度化プロジェクトの推進【再掲】	602,690	産業政策
ひょうごメタルベルトを中核とした金属新素材開発普及事業【再掲】		35,857	工業振興	7
スーパーコンピュータ「京」の産業利用への支援		111,211	企画県民	8
放射光利用促進事業		2,695	企画県民	8
兵庫県最先端技術研究事業(COEプログラム)の実施		88,054	新産業	8
ひょうご産学官連携コーディネーターの活動支援		11,503	新産業	9
国際フロンティア産業メッセ2019の開催		8,000	新産業	9
産業立地条例による産業立地の促進		801,435	産業立地	9
空き床等への入居促進		293	産業立地	11
農商工連携の支援		—	新産業	17
中小企業の経営革新計画の支援		—	経営商業	21

条項	事業名	R1決算 (単位:千円)	所管 課室	掲載頁
	異業種交流事業への支援	53,580	経営商業	21
	ひょうごオンリーワン企業の創出支援	7,392	産業政策	26
	顕彰事業等による技術振興	3,300	工業振興 ・新産業	27
	IT戦略推進事業	64,771	新産業	27
	ドローンの先行的利活用の実施	65,950	新産業	28
	事業拡大雇い入れ人材確保支援事業【再掲】	64,700	労政福祉	31
	国際経済拠点の形成推進	8,988	国際経済	40
	県内企業海外展開に係る留学生活用事業【再掲】	10,630	国際交流	41
15条 中小企業 の販路の 拡大支援	国際フロンティア産業メッセ2019の開催【再掲】	8,000	新産業	9
	地場産業のブランド力強化促進	38,230	工業振興	12
	産地クリエイターの養成支援	5,600	工業振興	13
	ひょうごのファッションイベントへの出展支援	8,416	工業振興	14
	ひょうごの「酒」輸出拡大促進事業	10,500	工業振興	14
	農商工連携の支援【再掲】	—	新産業	17
	ひょうご・神戸チャレンジマーケットの開催	2,690	新産業	20
	異業種交流事業への支援【再掲】	53,580	経営商業	21
	ひょうごオンリーワン企業の創出支援【再掲】	7,392	産業政策	26
	顕彰事業等による技術振興【再掲】	3,300	工業振興 ・新産業	27
	地域間経済連携の促進	6,189	国際経済	39
	ハバロフスク地方友好提携50周年記念事業	2,904	国際交流	40
	北東アジア地域自治体連合への参画	1,087	国際交流	40
	「五つ星ひょうご」プロモーション事業の実施	21,391	観光企画	41
16条 中小企業 の受注機 会の増大	中小企業の官公需確保対策の推進	—	経営商業	21
	ひょうご新商品調達認定制度による支援	—	新産業	21
17条 中小企業 の創業等 の促進	若手起業家支援事業	20,231	新産業	18
	女性起業家支援事業	59,126	新産業	18
	ミドル起業家等支援事業	19,902	新産業	18
	シニア起業家支援事業	39,343	新産業	18
	ふるさと起業・移転促進事業(UJIターン者起業等支援)	43,223	新産業	18
	クリエイティブ起業創出事業	10,142	新産業	19
	高齢者コミュニティ・ビジネス離陸応援事業【再掲】	5,095	新産業	19・33
	「起業プラザひょうご」の運営	28,915	新産業	19
	コワーキングスペースの開設支援	19,986	新産業	19
	ひょうごチャレンジ起業支援貸付による支援	—	新産業	20

条項	事業名	R1決算 (単位:千円)	所管 課室	掲載頁
	新規開業貸付(経営者保証免除貸付)による支援	—	地域金融	20
	ひょうご・神戸チャレンジマーケットの開催【再掲】	2,690	新産業	20
	ひょうご新産業創造ファンドによる支援	—	新産業	20
18条 中小企業の 事業の承継 の促進	商店街事業承継支援事業	642	経営商業	16
	相談・助言等による中小企業支援【再掲】	65,657	経営商業	21
	事業継続支援事業	73,381	経営商業	22
	事業承継税制の活用促進	—	経営商業	23
	「経営革新貸付(事業承継)」の要件拡充	—	地域金融	23
19条 中小企業者 の災害時の 事業継続支 援	企業BCPの策定支援	16,400	企画県民	23
	中小企業等経営強化法に基づく「事業継続力強化計画」策定の推進	—	経営商業	23
20条 地場産業 の振興	地場産業のブランド力強化促進【再掲】	38,230	工業振興	12
	産地クリエイターの養成支援【再掲】	5,600	工業振興	13
	じばさん兵庫ブランドの創出支援	23,563	工業振興	13
	ひょうごのファッションイベントへの出展支援【再掲】	8,416	工業振興	14
	ひょうごの「酒」輸出拡大促進事業【再掲】	10,500	工業振興	14
21条 商店街の 活性化	商店街ファンづくり応援事業	31,908	経営商業	14
	商店街キャッシュレス対応機器等導入促進事業	214	経営商業	14
	商店街免税店拡大等による外国人誘客事業	1,156	経営商業	15
	商店街・小売市場共同施設建設費助成事業	57,616	経営商業	15
	商店街共同施設撤去支援事業	728	経営商業	15
	商店街新規出店・開業支援事業	26,956	経営商業	15
	商店街空き店舗再生支援事業	2,207	経営商業	16
	商店街事業承継支援事業【再掲】	642	経営商業	16
	商人塾実施事業	1,000	経営商業	16
	商店街次代の担い手支援事業【再掲】	902	経営商業	16
	ひょうごいいね！お店表彰の実施	—	経営商業	17
	商店街移動販売支援事業	2,053	経営商業	17
	商店街コミュニティ機能強化応援事業	1,664	経営商業	17

## 6 成果指標の達成状況

84%にあたる53指標が、年度目標を達成(4点：達成率100%以上)又は、概ね達成(3点：達成率90%以上)となっている。

活性化プランで定める強化策	4点	3点	2点	1点	指標数	未判明指標数	達成状況 (3点以上の指標の割合)
I 「稼ぐ力を持つ産業」	20	6	2	3	31	10	84% (26指標/31指標)
II 「環境変化に対応し、挑戦する人材」	11	7	1	2	21	6	86% (18指標/21指標)
III 「地域の魅力で沸き起こる交流」	7	2	1	1	11	2	82% (9指標/11指標)
全体 (成果指標総数)	38	15	4	6	63	18	84% (53指標/63指標)

※達成率により評価点を1～4に区分(4：100%以上、3：90%以上100%未満、2：80%以上90%未満、1：80%未満)

[未達成指標(評価点が2点または1点)の指標]

指標名	理由	今後の対応
航空産業非破壊検査トレーニングセンターにおける検査員養成人数(目標25人 実績16人)	MT(磁粉探傷)の2回目の募集に応募がなく、また、OJTの場が不足する等、訓練需要が想定を下回った。	全体としては前年度から4人増加しており、引き続き関連企業へのPRに努め、養成人数の確保を図る。
新たな担い手による空き店舗への出店数(目標70件 実績61件)	一部の空き店舗で起業者のニーズと合致しなかった。	引き続き、制度の周知を図るとともに、起業者と空き店舗のマッチングを促進する。
新規就農者数(目標400人 実績243人)	他産業との人材の引き合いが強まり、独立就農者が減少した。	就農相談や農業インターシップの実施に加え、就農希望者向け農業情報総合サイト等での本県農業のPRにより、確保を図る。
異業種交流グループ支援件数(目標40件 実績26件)	事業開始から5年が経過し、新たな案件が生まれにくくなっている。	引き続き、既補助対象団体に働きかけるとともに、成長期待企業グループ等による幅広い連携を支援し、異業種交流を促進する。
ひょうごオンリーワン企業認定数(目標10社 実績8社)	10社を超える応募があったものの、ひょうごオンリーワン企業の水準を満たす企業を厳選した。	引き続き、制度周知を図り、応募数を増やすとともに、支援策の積極的な活用を促進し、中小企業の技術力の底上げを図る。
中小企業育児・介護代替要員確保支援助成件数(目標200件 実績93件)	有効求人倍率が高い中、有期雇用が多い育児・介護休業取得者等の代替要員の確保が難しかった。	引き続き、仕事と生活センターの研修や専門家派遣により、育児・介護休業等の活用を促進し、代替要員確保への取組を支援する。
中小企業育児・介護等離職者雇用助成件数(目標120件 実績31件)	採用の要件である離職理由や家庭の状況等に関する情報の把握が難しかった。	引き続き、仕事と生活センターの研修、専門家派遣、関係団体や企業等への広報により、離職者雇用を促進、支援する。
仕事と生活の調和推進認定企業数(目標60社 実績52社)	ワーク・ライフ・バランスの取組を宣言する企業は大きく増加したものの、認定レベルに達する取組を実施する企業は上方修正した目標に届かなかった。	引き続き、宣言企業を増やすとともに、従業員意識調査や専門家派遣、研修等を実施し、認定に向けた取組実施を促進する。
外国・外資系企業の進出件数(目標25件 実績19件)	新型コロナウイルス感染症の影響で、年度内の進出を断念した企業があったため。	新型コロナウイルス感染症の影響を見極めつつ、今後もひょうご・神戸投資サポートセンター等と連携して企業誘致に努めていく。
友好姉妹州省等からの文化・経済交流による来県件数(目標65件 実績56件)	新型コロナウイルス感染症の影響により、海外からの訪問件数が減少した。	新型コロナウイルス感染症の状況を見極めつつ、収束後の交流再開に向けて、引き続き、連絡・調整を進める。

## 【達成状況一覧】

### 強化策Ⅰ 稼ぐ力を持つ産業

#### プロジェクト1 世界をリードする技術基盤とサプライチェーンを生かした次世代成長産業の集積

##### 1 世界水準の技術を誇る県内企業による先端分野参入支援

指標名	単位	目標値	実績値		
		R1	R1	達成率	評価点
航空・宇宙関連産業の県内企業生産額	億円	2,450	-	-	-
新素材関連産業の出荷額	億円	1.0	1.6	160.0	4
ロボット関連産業の県内企業生産額	億円	610	-	-	-
次世代エネルギー関連産業の県内企業生産額	億円	2,960	-	-	-
先端医療関連産業(医療機器)の県内企業生産額	億円	870	-	-	-
ひょうご次世代産業高度化プロジェクト参加・支援企業数(累計)	社	2,565	6,052	235.9	4
ひょうご次世代産業高度化プロジェクトAI・IoT分野参加・支援企業数(累計)	社	476	1,067	224.2	4
航空産業非破壊検査トレーニングセンターにおける検査員養成人数	人	25	16	64.0	1

##### 2 科学技術基盤の産業利用の促進・裾野拡大

指標名	単位	目標値	実績値		
		R1	R1	達成率	評価点
SPring-8県ビームライン稼働率	%	100	100	100.0	4
FOCUSスパコンを利用した研究開発企業数	社	170	191	112.4	4

##### 3 成長が見込まれる先端分野の開拓・深耕に向けた産学官連携の推進

指標名	単位	目標値	実績値		
		R1	R1	達成率	評価点
兵庫県最先端技術研究事業(COEプログラム)による産学官共同研究参加企業数	社	22	41	186.4	4
ひょうご産学官連携コーディネーター協議会によるコーディネート件数	件	25	28	112.0	4
国際フロンティア産業メッセ参加企業数	社	500	522	104.4	4

##### 4 県内投資を促進する立地競争力の強化

指標名	単位	目標値	実績値		
		R1	R1	達成率	評価点
企業立地件数	件	175	174	99.4	3
企業立地によるしごと創出数(累計)	人	8,952	9,230	103.1	4

#### プロジェクト2 地域社会に根ざした地場産業、商店街、サービス業、農林水産業等の地域産業の持続・高付加価値化

##### 1 地場産業の新たな展開支援

指標名	単位	目標値	実績値		
		R1	R1	達成率	評価点
全国シェア1位の地場産業産地数	産地	7	-	-	-
じばさんひょうごブランド創出支援事業、地場産業ブランド力強化促進事業による支援件数	件	20	21	105.0	4

##### 2 地域の商業と商店街の活性化

指標名	単位	目標値	実績値		
		R1	R1	達成率	評価点
新たな担い手による空き店舗への出店数	件	70	61	87.1	2
商店街支援事業支援件数(累計)	件	375	592	157.9	4
キャッシュレス決済可能な商店街・小売市場数	店舗	100	119	119.0	4

### 3 地域を支える農林水産業の基幹産業化

指標名	単位	目標値	実績値		
		R1	R1	達成率	評価点
法人経営体数(累計)	法人	640	610	95.3	3
6次産業化販売額	億円	900	-	-	-
新規就農者数	人	400	243	60.8	1
海外市場開拓数(品目ごとの累計)	国・地域	140	143	102.1	4

### プロジェクト3 技術革新・地域資源を活用し、新たなニーズを捉える新産業・新事業の創出

#### 1 若者をはじめとした多様な主体による起業・創業の促進

指標名	単位	目標値	実績値		
		R1	R1	達成率	評価点
起業・創業の拡大によるしごと創出数(累計)	人	1,300	-	-	-
起業支援件数	件	225	219	97.3	3
起業プラザひょうご会員数	人	50	93	186.0	4
コワーキング施設開設支援件数	件	3	7	233.3	4

#### 2 中小企業の経営力強化と技術革新・地域資源を活用した新事業展開

指標名	単位	目標値	実績値		
		R1	R1	達成率	評価点
県内中小企業の1企業当たり売上高の増加率	%	1.0	-	-	-
成長期待企業支援企業数	件	100	97	97.0	3
中小企業経営革新計画承認件数	件	120	119	99.2	3
異業種交流グループ支援件数	件	40	26	65.0	1
事業承継円滑化支援件数(累計)	件	2,000	6,325	316.3	4

#### 3 中小企業の変革を支える金融の円滑化

指標名	単位	目標値	実績値		
		R1	R1	達成率	評価点
中小企業等融資制度における融資枠	億円	3,500	3,600	102.9	4

#### 4 大手企業、中小・ベンチャー企業、公設試験研究機関等の連携によるオープンイノベーションの推進

指標名	単位	目標値	実績値		
		R1	R1	達成率	評価点
県立工業技術センターの共同・受託研究等の実施件数	件	800	780	97.5	3
ものづくり支援センターによる共同研究プロジェクトのコーディネート件数	件	30	31	103.3	4

#### 5 ものづくり、知識集約型サービス業(情報通信・対事業所サービス等)の強化・育成

指標名	単位	目標値	実績値		
		R1	R1	達成率	評価点
情報通信関連産業の売上高	億円	2,259	-	-	-
県内サービス産業の売上高【再掲】	億円	124,162	-	-	-
ひょうごNo.1ものづくり大賞選定件数	件	7	8	114.3	4
ひょうごオンリーワン企業認定数	社	10	8	80.0	2
IT戦略推進事業支援件数(累計)	件	49	51	104.1	4

**強化策Ⅱ 環境変化に対応し、挑戦する人材**

**プロジェクト4 未来の担い手、技術革新を担う人材の呼び込みによる、兵庫の飛躍に向けた働き手の確保**

**1 若者の県内就職及び定着の支援**

指標名	単位	目標値	実績値		
		R1	R1	達成率	評価点
若者(25～39歳)の有業率	%	5年単位で計画設定(R4年:84.2)	-	-	-
県の支援によるUJIターン就職者数	人	600	722	120.3	4
中小企業就業者確保支援事業における奨学金返済支援者数	人	400	383	95.8	3
若者しごと倶楽部を通じた就職支援人数	人	2,000	2,243	112.2	4
就業体験事業の体験人数	人	600	992	165.3	4
地元企業・中小企業等とのマッチング就職面接会への大学生等の参加者数	人	2,500	2,502	100.1	4

**2 技術革新対応人材の県内就職の推進**

指標名	単位	目標値	実績値		
		R1	R1	達成率	評価点
次世代産業におけるしごと創出数(累計)	人	1,237	2,073	167.6	4

**3 兵庫を担う多様な人材の活躍推進**

指標名	単位	目標値	実績値		
		R1	R1	達成率	評価点
女性(30～39歳)の有業率	%	5年単位で計画設定(R4年:73.4)	-	-	-
高齢者(65～74歳)の有業率	%	5年単位で計画設定(R4年:38.3)	-	-	-
障害者雇用率	%	2.20	2.16	98.2	3
女性就業相談室の支援による就業者数(累計)	人	1,300	1,322	101.7	4
県内中小企業等へ就職した外国人留学生数	人	480	-	-	-
20代・30代の非正規雇用比率	%	5年単位で計画設定(R4年:27%以下)	-	-	-
シルバー人材センター事業による就業実人員数	人	35,000	34,232	97.8	3

**プロジェクト5 一人ひとりが、自らの状況に応じて働きやすい環境づくり**

**1 多様な働き方の推進**

指標名	単位	目標値	実績値		
		R1	R1	達成率	評価点
中小企業育児・介護代替要員確保支援助成件数	件	200	93	46.5	1
中小企業育児・介護等離職者雇用助成件数	件	120	31	25.8	1

**2 ワークライフ・バランスの推進**

指標名	単位	目標値	実績値		
		R1	R1	達成率	評価点
仕事と生活の調和推進認定企業数	社	60	52	86.7	2
過去5年間の出産・育児、介護・看護による離職人数	人	5年単位で計画設定(R4年:61,700以下)	-	-	-
ひょうご仕事と生活センター研修実施企業数	社	200	209	104.5	4
中小企業従業員共済制度(ファミリーバック)の非正規従業員加入支援者数	人	1,000	1,305	130.5	4

**プロジェクト6 人生100年時代と技術変化の加速に応じた切れ目ない学び直しの場による、生涯現役の産業人材育成**

**1 産業構造変化に伴う新たな専門性を身につける職業能力開発**

指標名	単位	目標値	実績値		
		R1	R1	達成率	評価点
産業の高度化に対応した職業訓練における就職率	%	75	72	96.0	3
中高年齢者に対する職業訓練における就職率	%	70	78	111.4	4
職業能力開発校における就職率	%	80	85	106.8	4
委託訓練による就職率(離職者等再就職訓練事業、実習・座学連携養成事業)	%	75	72	96.1	3
障害者職業能力開発支援訓練による就職率	%	70	79	112.9	4
ものづくり大学校等での在職者訓練(技能向上訓練等)実施人数	人	1,200	1,146	95.5	3

**2 ものづくり人材の育成**

指標名	単位	目標値	実績値		
		R1	R1	達成率	評価点
ものづくり大学校における中学生の体験者数	人	12,000	11,043	92.0	3

## 強化策Ⅲ 地域の魅力で沸き起こる交流

### プロジェクト7 多文化共生の先進地としての強みを生かし、海外の成長活力を捉える国際交流の推進

#### 1 国際的な事業展開の推進

指標名	単位	目標値	実績値		
		R1	R1	達成率	評価点
県内に本社を置く企業の海外進出数	社	673	-	-	-
ひょうご海外ビジネスセンターにおける相談件数	件	420	434	103.3	4
中小企業海外展開支援助成件数(累計)	件	151	153	101.3	4
国際経済交流テクニカルビジットの受入件数	件	10	11	110.0	4

#### 2 海外からの企業立地の促進

指標名	単位	目標値	実績値		
		R1	R1	達成率	評価点
外国・外資系企業の進出件数	件	25	19	76.0	1
専門的・技術的分野(10分野)の在留外国人者数	人	6,340	-	-	-
ひょうご・神戸アラムナインネットワーク交流会参加者数	人	150	171	114.0	4

#### 3 国際交流基盤の充実・活用

指標名	単位	目標値	実績値		
		R1	R1	達成率	評価点
HUMAPによる留学(派遣及び受入)支援者数	人	80	78	97.5	3
友好姉妹州省等からの文化・経済交流による来県件数	件	65	56	86.2	2

### プロジェクト8 自然、文化、スポーツなど五国を織りなす多様で豊かな地域資源を生かした誘客の拡大

#### 1 五国の地域資源の磨き上げ・ツーリズムづくり推進

指標名	単位	目標値	実績値		
		R1	R1	達成率	評価点
新たな産業ツーリズム施設・コースの設定数	コース	5	5	100.0	4
国内向け新たな体験ツーリズムへの支援件数	件	3	3	100.0	4
「五つ星ひょうご」認定数	商品	50	68	136.0	4

### プロジェクト9 だれもが安心・快適に兵庫を体験・滞在し楽しめるツーリズム推進の体制づくり

#### 1 観光関連事業者・団体・観光人材の組織・人強化

指標名	単位	目標値	実績値		
		R1	R1	達成率	評価点
観光産業の人材確保・育成事業に関する参加者数	人	50	47	94.0	3

# 中小企業の振興に関する条例

平成 27 年 10 月 30 日兵庫県条例第 44 号  
改正

令和元年 12 月 16 日兵庫県条例第 23 号

県内企業の大宗を占める中小企業は、本県経済の発展に寄与し、多くの雇用の場を創出する産業活力の原動力である。ものづくり立県である本県には、世界に通用する優れた技術を有する中小企業が数多く存在するほか、郷土の歴史と伝統に培われ、地域と密着した多様な地場産業の産地が各地に形成されており、中小企業は、まちづくりや文化の形成を促進するなど、社会の主役として地域を支え、県民生活の向上に重要な役割を担っている。

こうした中、中小企業を巡る情勢は、企業間競争の激化や市場規模の縮小など、大きく変化しつつあり、その経営環境は極めて厳しい状況にある。特に小規模企業は、資金や人材等の経営資源の確保が難しく、さらに困難な経営状況に直面している。

本県では、人口の減少を抑制するとともに、東京圏に一極集中している人口及び活力を地方に分散することによって、将来にわたり活力のある地域社会を構築していく「地域創生」を積極的に推進しており、その取組を実効あるものにするためには、地域の経済と雇用を支える中小企業の成長や持続的発展が不可欠である。

中小企業は、経営資源の制約等から幾多の困難にさらされてきたが、県内の中小企業の多くは、競争力の源泉ともいえる伝統や文化、技術の継承のみならず、県民気質でもある時代を先取りする「進取の気性」を有し、自らの努力と創意工夫や挑戦を重ねることでその苦難を乗り越えてきた歴史がある。

こうした意欲を持った中小企業が持てる力を十分発揮できるよう、不足する経営資源を補い、その自助努力を支援していく取組が今求められている。

中小企業の振興が県政の最重要課題の一つであることを再認識し、地域の経済の活性化については本県の持続的発展を確固たるものにするため、各般の施策を総動員することによって、地域ぐるみで本県の中小企業の振興、とりわけ小規模企業の振興に、県が先頭に立ち積極的に取り組むことを決意し、この条例を制定する。

## (目的)

第1条 この条例は、中小企業が地域の経済及び雇用を支え、地域社会の担い手として重要な役割を果たしていることに鑑み、中小企業の振興の基本となる事項を定めることにより、中小企業の振興に関する施策を総合的に推進するとともに、兵庫県の地域創生を実効あるものとし、もって地域の経済の発展、雇用の促進及び県民生活の向上を図ることを目的とする。

## (定義)

第2条 この条例において、次の各号に掲げる用語の意義は、当該各号に定めるところによる。

(1) 中小企業者 中小企業基本法(昭和38年法律第154号)第2条第1項各号に規

定する中小企業者であって、県内に事務所又は事業所を有するものをいう。

- (2) 小規模企業者 中小企業者のうち中小企業基本法第2条第5項に規定する小規模企業者であって、県内に事務所又は事業所を有するものをいう。
- (3) 新規中小企業者 中小企業者のうち官公需についての中小企業者の受注の確保に関する法律（昭和41年法律第97号）第2条第2項に規定する新規中小企業者であって、県内に事務所又は事業所を有するものをいう。
- (4) 中小企業関係団体 商工会、商工会議所、中小企業団体中央会その他の中小企業の振興を目的とする団体であって、県内に所在するものをいう。
- (5) 金融機関 銀行、信用金庫及び信用協同組合その他の金融機関であって、県内に事務所を有するものをいう。
- (6) 大企業者 中小企業者以外の会社（金融機関を除く。）であって、県内に事務所又は事業所を有するものをいう。
- (7) 大学等 大学、高等専門学校その他の教育研究機関であって、県内に所在するものをいう。

#### （基本理念）

第3条 中小企業の振興は、経済的社会的環境の変化に対応した中小企業者の経営の向上に対する自主的な努力及び創意工夫を促進することを旨として、推進されなければならない。

- 2 中小企業の振興は、本県に存する多様な技術、優れた産業基盤、特色ある地域資源等を積極的に活用することにより、推進されなければならない。

#### （県の責務）

第4条 県は、前条に規定する基本理念にのっとり、中小企業の振興に関する総合的な施策を策定し、及び実施する責務を有する。

- 2 県は、中小企業の振興に関する施策の実施に当たっては、国、市町、中小企業関係団体、金融機関、大企業者、大学等その他の関係機関と連携を図るものとする。
- 3 県は、中小企業の振興に関する施策の実施に当たっては、小規模企業者に対して、その経営の状況に応じ、事業の持続的発展が図られるよう、必要な配慮をするものとする。

#### （市町の役割）

第5条 市町は、県、他市町及び中小企業関係団体と連携し、中小企業の振興に関する施策を積極的に実施するよう努めるものとする。

#### （中小企業者の役割）

第6条 中小企業者は、経済的社会的環境の変化に対応して、自主的な努力及び創意工夫により経営の向上に努めるものとする。

- 2 中小企業者は、地域社会の担い手として、その事業活動を通じ、地域の経済の発展及び県民生活の向上に貢献するよう努めるものとする。

(中小企業関係団体等の役割)

第7条 中小企業関係団体は、中小企業者が経営の向上を図る取組に対して積極的な支援に努めるものとする。

2 中小企業関係団体は、その活動を行うに当たっては、県及び市町が行う中小企業の振興に関する施策に協力するよう努めるものとする。

3 金融機関は、中小企業の資金需要に対する適切な対応のほか、中小企業の事業活動に有用な情報の提供その他の方法により、中小企業者が経営の向上を図る取組に対する協力を努めるものとする。

4 大企業者は、その事業活動における中小企業の重要性についての理解を深めるとともに、中小企業者に対し、事業機会の拡大及び技術の向上その他必要な協力をするよう努めるものとする。

5 大学等は、中小企業者が行う研究開発及び人材の育成に対する支援に努めるとともに、学生に対する中小企業に関する情報の提供及び就業体験等を通じた職業意識の醸成に努めるものとする。

(県民の役割)

第8条 県民は、中小企業の振興が、地域の経済の発展及び県民生活の向上に寄与することについての理解を深めるとともに、中小企業者が供給する商品の購入及び役務の利用、中小企業における就労等を通じ、中小企業の振興に協力するよう努めるものとする。

(計画の策定等)

第9条 知事は、中小企業の振興に関する施策の総合的な推進を図るため、中小企業の振興に関する計画を策定するものとする。

2 知事は、前項の計画の策定、変更（軽微な変更を除く。）又は廃止（以下「策定等」という。）に当たっては、中小企業者及び中小企業関係団体の意見を聴くものとする。

3 前項の規定は、第1項の計画に基づく中小企業の振興に関する施策の策定等について準用する。

4 知事は、第1項の計画の策定等をしたときは、これを公表するものとする。

(議会の議決)

第10条 知事は、前条第1項の計画の策定等をするに当たっては、議会の議決を経なければならない。

(中小企業の支援体制等の強化)

第11条 県は、中小企業が抱える経営課題の解決に資するため、中小企業者が相談その他総合的な支援を受けることができる体制を整備するとともに、中小企業関係団体の活動の支援その他の必要な施策を講ずるものとする。

(中小企業者の事業活動を担う人材の確保及び育成)

第12条 県は、中小企業者の事業活動を担う人材の確保及び育成を図るため、雇用の促進

並びに職業能力の開発及び向上その他の必要な施策を講ずるものとする。

(中小企業者の雇用環境の整備)

第13条 県は、中小企業者による多様な就業の機会の創出を促進するため、中小企業者が行う従業員の仕事と生活の調和に配慮した雇用環境の整備のための取組に対する支援その他の必要な施策を講ずるものとする。

(中小企業の新たな事業の展開等の促進)

第14条 県は、中小企業の新たな事業の展開を促進するため、新たな商品又は役務の開発の促進、商品の新たな生産若しくは販売の方式又は役務の新たな提供の方式の導入の促進その他の必要な施策を講ずるものとする。

2 県は、中小企業の競争力の強化を図るため、技術開発の促進、産学官又は産業間の連携の促進その他の必要な施策を講ずるものとする。

(中小企業の販路の拡大支援)

第15条 県は、中小企業の販路の拡大を支援するため、中小企業者の連携又は共同での販路の開拓を支援するとともに、見本市、商談会等に出展する中小企業者への支援その他の必要な施策を講ずるものとする。

(中小企業者の受注機会の増大)

第16条 県は、中小企業が供給する物品、役務等に対する需要の増進に資するため、県の物品及び役務の調達、工事の発注等に関する中小企業者の受注の機会の増大その他の必要な施策を講ずるものとする。

(中小企業の創業等の促進)

第17条 県は、中小企業の創業を促進するため、創業に関する情報の提供及び研修の実施、創業に必要な資金の供給の円滑化、創業をしやすい先進的な事業環境の整備その他の必要な施策を講ずるものとする。

2 県は、新規中小企業者に対し、融資制度の充実、販路拡大の支援、官公需の受注機会の確保等の促進に努めるものとする。

(中小企業の事業の承継の促進)

第18条 県は、中小企業に蓄積された経営資源の散逸を防ぎ、円滑な事業の承継を促進するため、中小企業の後継者の育成、経営資源の効果的な活用に対する支援その他の必要な施策を講ずるものとする。

(中小企業者の災害時の事業継続支援)

第19条 県は、地震、風水害その他の災害時において中小企業者が速やかに復旧復興を図り、事業を継続することができるよう必要な施策を講ずるものとする。

(地場産業の振興)

第20条 県は、地場産業を振興するため、商品の付加価値を高め、他の産地との差別化を図ることにより、情報発信力及び市場競争力において優位性を持たせるブランド化の促進、技能の承継の支援その他の必要な施策を講ずるものとする。

(商店街の活性化)

第21条 県は、中小小売商業及び中小サービス業の振興並びに地域住民の生活の向上及び交流の促進に寄与する商店街の活性化を図るため、商店街の活性化に取り組む団体に対する支援、商店街における創業の促進又はまちのにぎわいづくりに向けた取組に対する支援、空き店舗の増加等により衰退が著しい商店街の再生を図るための取組に対する支援その他の必要な施策を講ずるものとする。

(支援措置)

第22条 県は、第11条から前条までに規定する中小企業の振興に関する施策を推進するため、次に掲げる措置を講ずるものとする。

- (1) 中小企業者の経営の向上等を図るための財政上の措置
- (2) 中小企業者の資金調達の円滑化等を図るための金融上の措置
- (3) 中小企業者の事業活動の促進を図るための税制上の措置
- (4) 中小企業者に対する技術的な支援及び経営指導その他の必要な措置

(市町への支援)

第23条 県は、市町と協力して中小企業の振興に関する施策を推進するため、市町に対する情報提供、助言その他の必要な支援を講ずるものとする。

(施策の実施状況の報告等)

第24条 知事は、毎年度、第9条第1項の計画に基づく中小企業の振興に関する施策の実施状況について、議会に報告しなければならない。

2 知事は、前項の規定による報告の内容を公表しなければならない。

(補則)

第25条 この条例の施行に関して必要な事項は、規則で定める。

附 則

(施行期日)

1 この条例は、公布の日から施行する。

(中小企業の振興に関する計画に係る経過措置)

2 この条例の施行の際現に策定されているひょうご経済・雇用活性化プランのうち中小企業の振興に関する部分を、第9条第1項の規定により策定された計画とする。

附 則

この条例は、公布の日から施行する。

